

マイナビ 2024年卒 大学生 活動実態調査 (9月)

2023年10月



■調査概要

- 調査目的 2023年9月24日～9月30日時点の就職活動状況を明らかにする
- 調査対象 2024年3月卒業見込みの全国の大学生、大学院生
- 調査期間 2024年9月24日～9月30日
- 調査方法 マイナビ2024の会員に対するWEBアンケート
- 有効回答 1,837 名
- 集計方法

文理男女別の全体の数値を算出するにあたり、文理男女別の構成比を2024年3月卒業予定の大学生・大学院生の構成比と等しくする為、文部科学省の学校基本調査を基に、ウエイトバック集計を行っている。基準数値は令和4年度学校基本調査(2022年12月公表)の大学3年生・院1年生在籍数を参照し、文理男女比を算出している。

※ウエイトバック集計とは...アンケート回答者の属性構成比率が実際の属性比率と乖離している場合、構成比に合わせるよう重み付けして集計すること。

※%を表示する際に小数点第二位を四捨五入しているため、%の合計が100.0%とならない場合があります。予めご了承ください。
※各月ごとに回答者が異なるため、前月調査から数値が減少する場合がございます。

<回答者データ>

文理男女

	文系	理系	文系男子	文系女子	理系男子	理系女子	計
回答数	1192	645	446	746	323	322	1837

現住所エリア

	北海道	東北	関東	甲信越	東海	北陸	関西	中国	四国	九州	計
回答数	49	105	702	53	217	49	393	100	43	126	1,837

理系

	理系学部	理学院	計	機電系	情報系	土建系	化学系	薬学系	その他理系	計
回答数	409	236	645	107	96	42	103	83	214	645

【調査結果概要】

- ◆2024年卒業予定の大学生・大学院生の9月末時点での内々定率は86.5%。
- ◆「入社3年目くらいまでに活躍したい」という学生が46.1%で最多。「1年目(即戦力として活躍したい)」の回答も約1割。
- ◆就職活動中の挫折・失敗体験が「人生の中でも大きなショックだった」という学生は約3割。
- ◆就職活動での挫折・失敗を経験したものとして最も多かったのは「1次・2次面接」で53.8%。「面接という人柄を見られる場面で落とされる事が辛かった」などの声も。

■日本資料について■

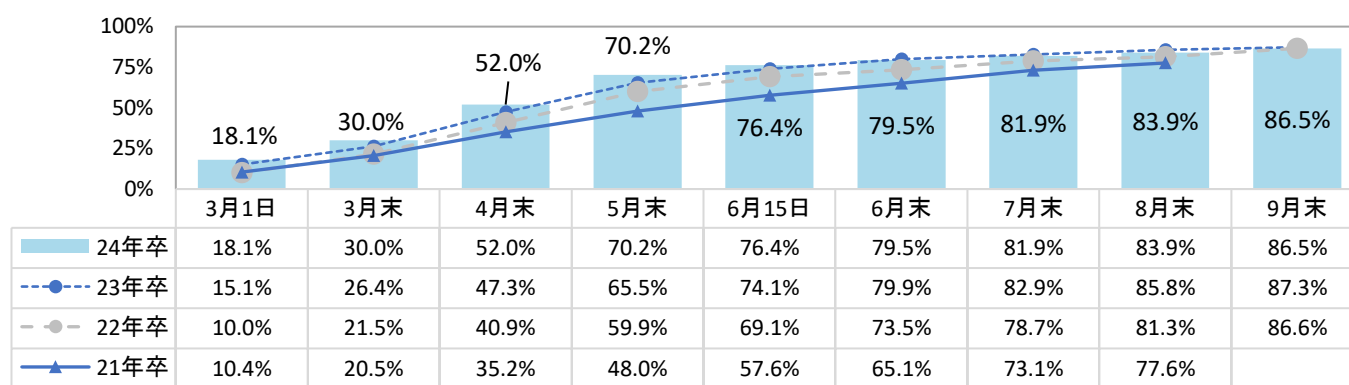
本資料に掲載のデータ、図表等の無断転載を禁じます。
資料のご利用やご質問等に関しては下記にご連絡ください。
株式会社マイナビ 社長室 HRリサーチ統括部
E-mail : myrm@mynavi.jp

調査トピックス

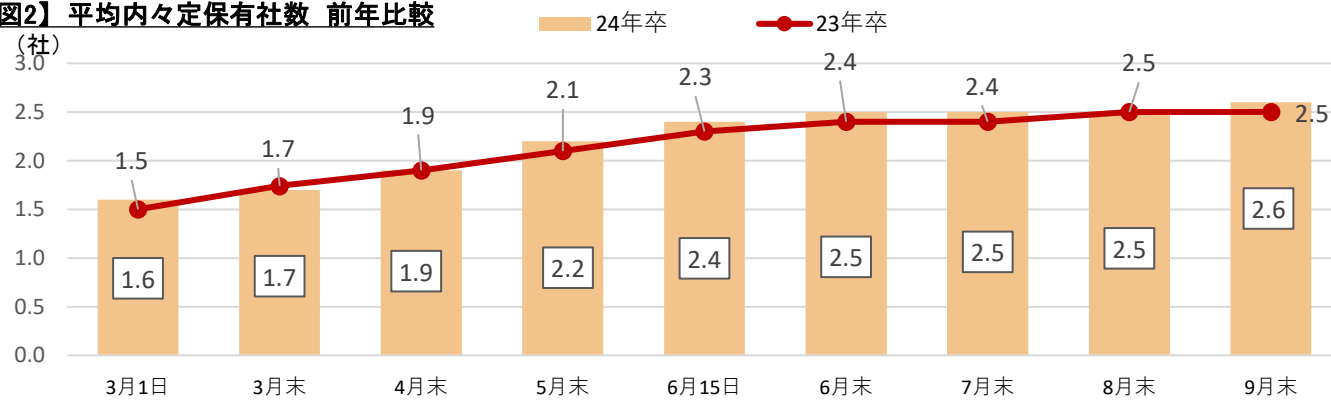
◆2024年卒業予定の大学生・大学院生の9月末時点での内々定率は86.5%。

2024年卒業予定の大学生・大学院生の、9月末時点での内々定率は86.5%（前月比2.6pt増）、平均内々定保有社数は2.6社（前月比0.1社増）となった。【図1】【図2】企業の高い採用意欲を背景に、8月同様、内々定率・平均内々定保有社数ともに高い割合で推移している。

【図1】内々定率 経年比較



【図2】平均内々定保有社数 前年比較



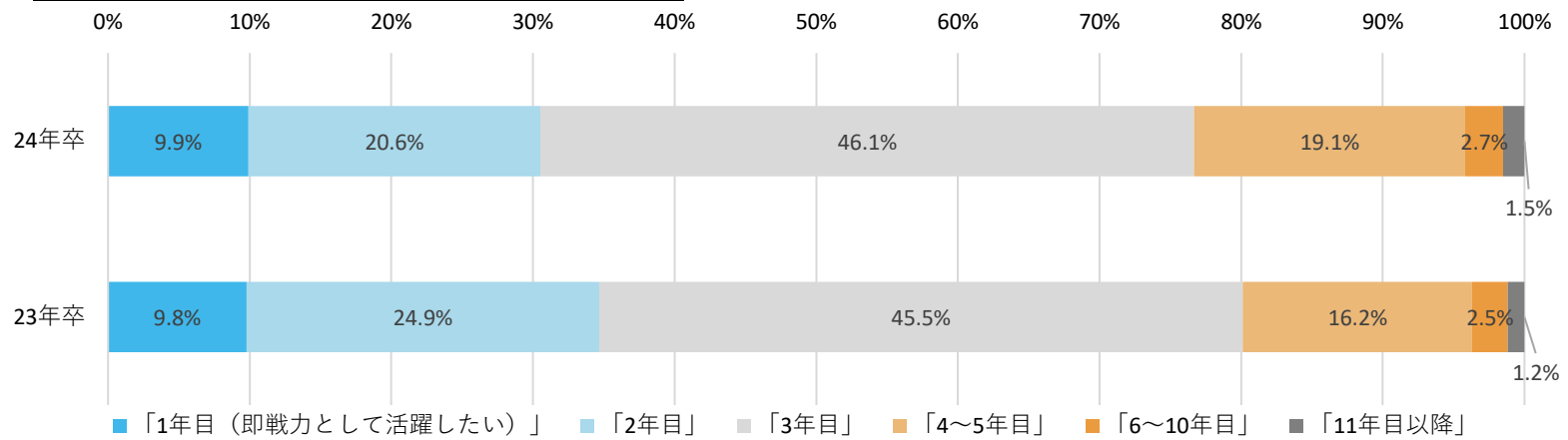
◆「入社3年目くらいまでに活躍したい」という学生が46.1%で最多。「1年目（即戦力として活躍したい）」の回答も約1割。

「入社何年目くらいまでに活躍したいか」を聞いたところ、最も多かったのは「3年目」（46.1%）で、次いで「2年目」（20.6%）、「4～5年目」（19.1%）などが続いた。前年と比べて「2年目」が4.3pt減、「4～5年目」が2.9pt増となったが、全体の傾向としては前年とほぼ同程度となった。【図3】

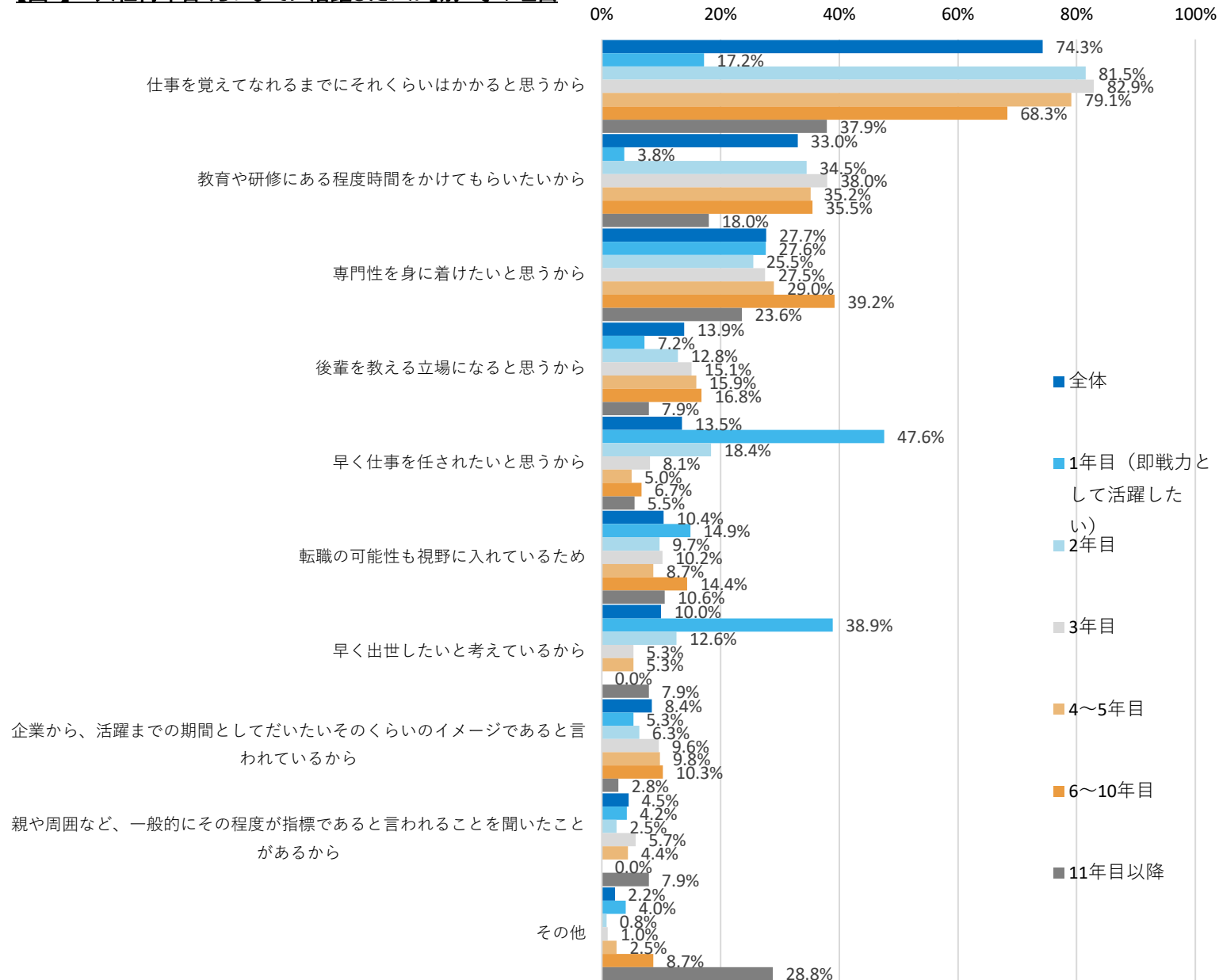
その理由を複数選択で回答してもらったところ、最も多かった「3年目」と回答した学生では、「仕事を覚えてなれるまでにそれくらいはかかると思うから」（82.9%）が最も多く、ついで「教育や研修にある程度時間をかけてもらいたいから」（38.0%）が多くなった。【図4】

「早く仕事を任せたいと思うから」や「早く出世したいと考えているから」の項目は「1年目」「2年目」と回答した学生ほど多く、「1年目」と回答した学生では「教育や研修にある程度時間をかけてもらいたいから」の割合が特に低くなった。入社後すぐから活躍したい学生ほど、新入社員教育や研修よりも、実務・実践を通じて早く業務遂行スキルを身に付けることを重視している可能性がある。

【図3】 入社何年目くらいまでに活躍したいと考えているか



【図4】 「入社何年目くらいまでに活躍したいか」別 その理由

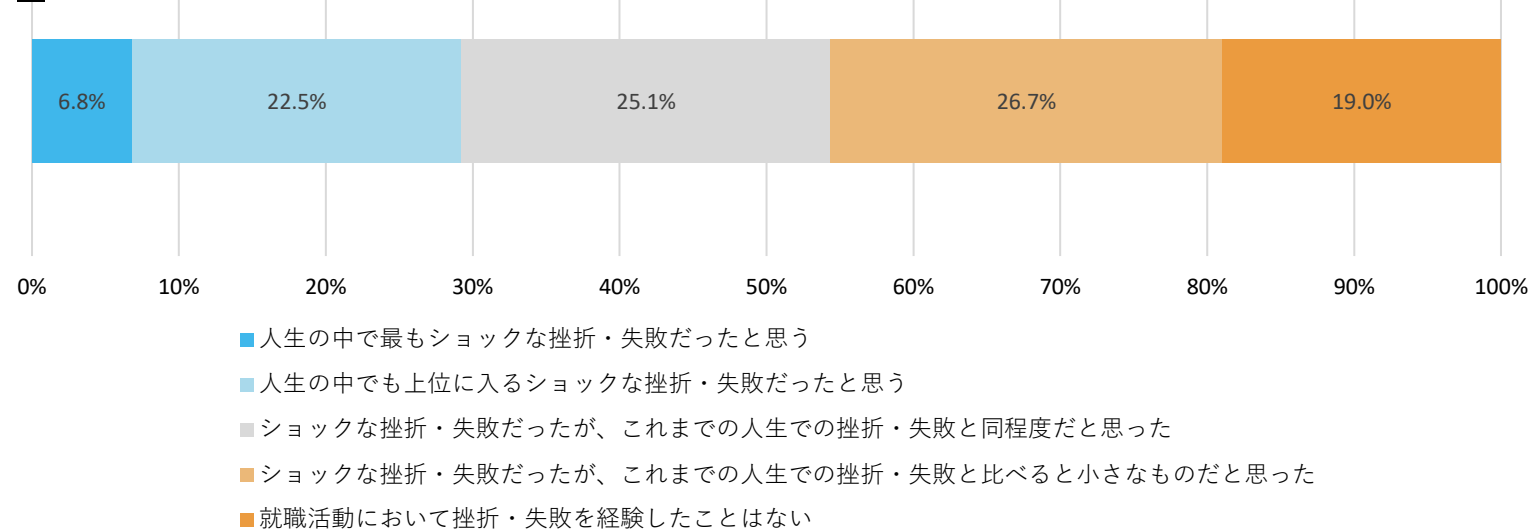


◆就職活動中の挫折・失敗体験が「人生の中でも大きなショックだった」という学生は約3割。

就職活動で経験した挫折・失敗が、これまでの人生における挫折・失敗と比べてどの程度のショックだったかを聞いたところ、最も多かったのは「ショックな挫折・失敗だったが、これまでの人生での挫折・失敗と比べると小さなものだった」と思った(26.7%)で、「ショックな挫折・失敗だったが、これまでの人生での挫折・失敗と同程度だと思った」(25.1%)、「人生の中でも上位に入るショックな挫折・失敗だったと思う」(22.5%)などが続いた。一方で、「人生の中で最もショックな挫折・失敗だったと思う」と答えた学生は6.8%で、「人生の中でも上位に入るショックな挫折・失敗だったと思う」(22.5%)と合わせると、約3割の学生は就職活動中の挫折・失敗を人生においてもかなり大きなものとして捉えているようである。

一方で、「就職活動において挫折・失敗を経験したことはない」と答えた学生が19.0%おり、就職活動での挫折・失敗に対する捉え方もさまざまであることがうかがえる。

【図5】これまで就職活動で経験した挫折・失敗は、これまでの人生における挫折・失敗と比べて、どの程度のショックなものだったか



◆就職活動での挫折・失敗を経験したものとして最も多かったのは「1次・2次面接」で53.8%。「面接という人柄を見られる場面で落とされる事が辛かった」などの声も。

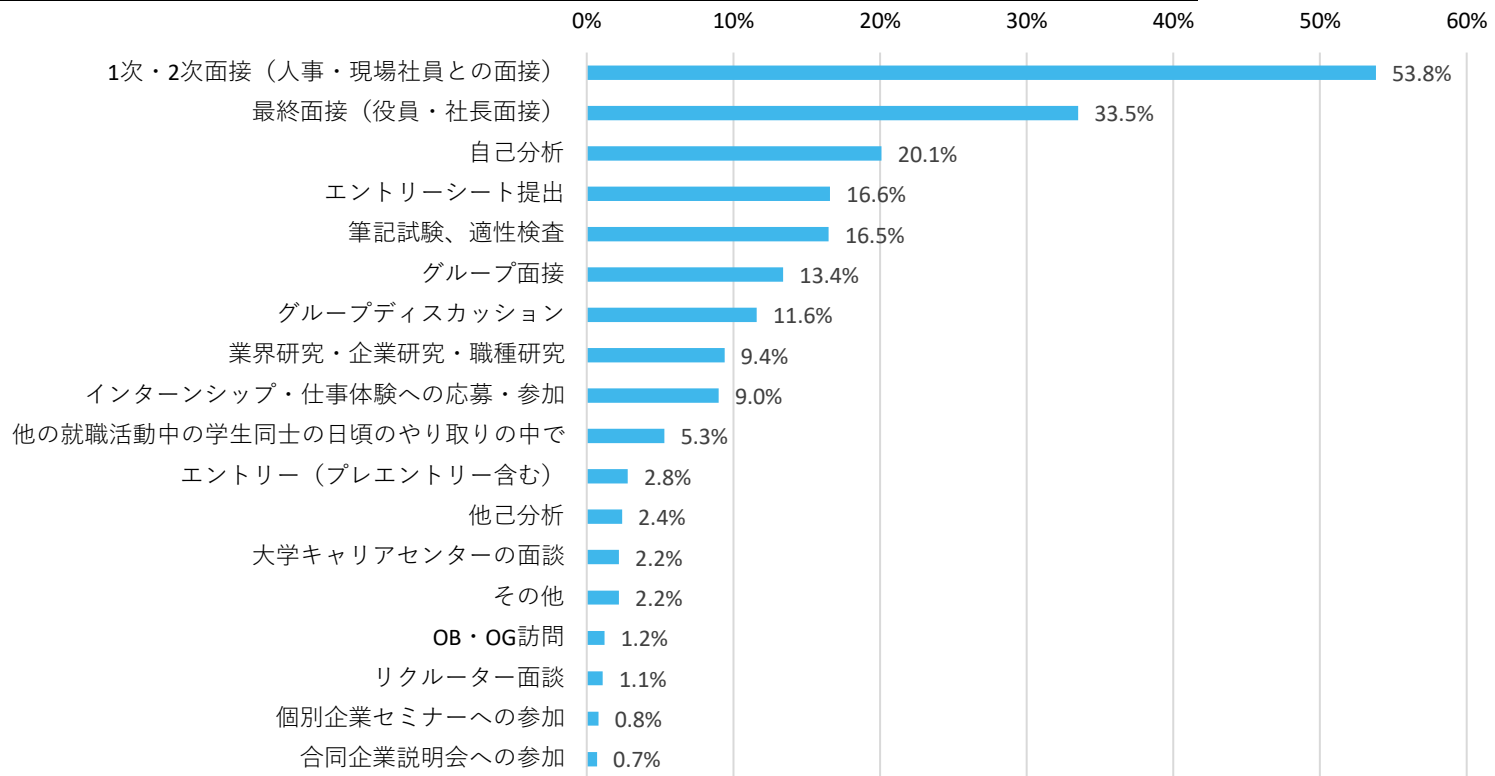
前述の設問で挫折・失敗を経験した学生に、その挫折・失敗を就職活動中のどの段階で経験したかを答えてもらったところ、最も多かったのは「1次・2次面接(人事・現場社員との面接)」(53.8%)だった。次いで多かったのは「最終面接(役員・社長面接)」(33.5%)で、面接に関する項目が上位となった。

経験した挫折・失敗の具体的な内容と、そこからどのように気分を持ち直したかを自由記述で答えてもらったが、面接に関しては「面接官からいい反応をもらえたのに不合格をくらったこと。一生立ち直れる気がしなかったので、初めて自分のことで他人を頼ってキャリアセンターの人に相談しに行った」や「憧れの企業の2次面接で落ちた挫折感。ずっと働きたいと思っていたところから拒絶された感覚。落とされた企業を後悔させてやるという気持ちでその企業より大手に入ることを考えて気持ちを切り替えた」、「6月に最終面接で落ち続けた事。1か月くらい休みつつも自己分析を行い夏採用に向けての対策をする事で徐々に乗り越えていったと思います」などのコメントがあった。【表1】

また「面接という人柄を見られる場面で落とされる事が辛かったです。面接に落ちると自分の人格を否定されたような気分になり、実際にそれに近い事を言われることもありました」というコメントもあった。同様の趣旨のコメントも他にいくつか見られ、学生にとっては面接での挫折・失敗は「人柄・人格の否定」と捉えられてしまうことがわかる。ただ、一方で「受験勉強と違い、どんなに頑張ってもどうしようもない相性がある」というコメントなども寄せられており、たとえ面接に不合格になったとしてもそれはあくまで学生・企業間の「マッチングの問題」であり、学生本人の問題ではないということを冷静に捉えることが大切である。

挫折・失敗からどのように立ち直ったり気分を切り替えたりしたかについては、「大学のキャリアセンターから紹介された新卒応援ハローワークで対面で相談したことで、1人では深くできていなかった自己分析や企業研究と一緒にしっかり行うことができ、内定につなげることができた」や「友人などに面接の手伝いをしてもらい、自信をつけて気持ちを切り替えた」のように、周囲にアドバイスを求めたり相談することで対策を講じたというものや、「切り替えるためには、一度就職活動から離れるのが自分にとっては有効だった(少しの間就職活動を全くしない、一旦忘れる)」のように就職活動から一時的に距離を置くというもの、「反省や振り返りはするがいちいち落ち込みすぎず、縁がなかったんだとある程度割り切ることも大事」のように、あくまでマッチングの問題であるとして割り切って考える、といったものなどが寄せられた。【表2】

【図6】【就職活動で挫折・失敗を経験した学生限定】その挫折・失敗は、就職活動のどの段階でのものだったか



【表1】面接における挫折・失敗経験

属性	内容
文系女子	面接官からいい反応をもらったのに不合格をくらったこと。一生立ち直れる気がしなかったので、初めて自分のことで他人を頼ってキャリアセンターの人に相談しに行った。
文系女子	面接で思うように自分のことを話せなく挫折した。友人などに面接の手伝いをしてもらい、自信をつけて気持ちを切り替えた
理系男子	面接という人柄を見られる場面で落とされる事が辛かったです。面接に落ちると自分の人格を否定されたような気分になり、実際にそれに近い事を言われることもありました。特に最終面接まで行って落とされた時は掛けた時間も相まってショックが大きかったです。これに関しては、失敗を分析して次の企業に意識を向ける事で落ちた企業のことを忘れるようにしていました。むしろ、その会社よりも大きい規模の会社に就職することで見返してやるというマインドで頑張りました
文系女子	憧れの企業の2次面接で落ちた挫折感。ずっと働きたいと思っていたところから拒絶された感覚。落とされた企業を後悔させてやるという気持ちでその企業より大手に入ることを考えて気持ちを切り替えた。
文系女子	自分と人と比べて焦ったり落ち込んだりしました。エントリーシートや、適性検査、面接で落とされるたびに人格を否定されているような気分になった。自分は自分と言いつつ乗り越えた。たまに気分転換に友達と会ったりして現実逃避をしたりして、乗り越えた。
文系男子	6月に最終面接で落ち続けた事。1か月くらい休みつつも自己分析を行い夏採用に向けての対策をする事で徐々に乗り越えていったと思います。
文系女子	反省はするが、自分にはあわなかつただけだと考えるようにすること。
理系女子	<ul style="list-style-type: none"> ・本気で入社したいと思い、使った時間と労力と気持ちが返信一つで無に帰したときのやるせなさ ・受験勉強と違い、どんなに頑張ってもどうしようもない相性があること ・とくに内々定直前まで進んだ企業からのお祈りが一番悲しかった ・何社か選考を進めると、クヨクヨしてもしようがないという気持ちになった ・一方で、行き先が無いという別の不安感が高まっていった ・一社内定が出ると全く心地が違う
理系女子	これまで頑張ってきたのに志望理由も聞かれないまま落とされたり面接官の態度が気に食わなかったりして悔しかった。そういった場合には企業側に見る目がないんだと思ひこみ、自分を責めないようにした。

※上記以外にも、学生から寄せられた多くのコメントをレポート末尾に収録しています

【表2】挫折・失敗を乗り越えた・気持ちを切り替えた方法

属性	挫折・失敗	乗り越えた・気持ちを切り替えた方法
文系女子	全然大面接で上手く話せず、一次面接に落ち続けてしまい、本当に就職できるのか先が見えなくなっていました。	そこで、大学のキャリアセンターから紹介された新卒応援ハローワークで対面で相談したことで、1人では深くできていなかった自己分析や企業研究と一緒にしっかり行うことができ、内定につなげることができた。
文系女子	面接という緊張感のある場で自分を表現、アピールするのが苦手だった。今振り返れば気にせず喋ればよかったのだが、面接官の振る舞いや態度で萎縮してしまうこともあった。また、最終面接まで来て、これ以上ないくらい上手く話せたと思っても不採用になってしまうこともあったので、それは大きな挫折だった。	切り替えるためには、一度就職活動から離れるのが自分にとっては有効だった(少しの間就職活動を全くしない、一旦忘れる)。
理系女子	ESがなかなか通らず、仮に通ってもその後のSPIで落とされることが多く非常に悔しかったこと	ESは社会人の方にしっかりと添削してもらい、SPIはひたすら勉強して自信をつけました。
文系男子	今考えた時に、自己分析や企業分析がまだしっかりと行っていない段階で面接を受けたことがあり、その際に面接官に自分の大学生活の事や、自分の考えを馬鹿にされてしまったことがあり、その時に就活に対して気分が落ちてしまった事がありました。	気分は良くなくとも自己分析をもっとしっかり行う等、やれることは徐々に進めていきました。また、その中で自分の就活に対しての向き合い方や、どのように就活を進める事が自分にとって最善なのか、今の自分を踏まえた上で考えました。その結果、私は何社も多く受けるより、自己分析をしっかりと行なう事に時間をかけ、自分の行きたい企業をなるべく絞って受けるようにしました。そうしている内に、就活も自分のやり方に納得のいくようなものになっていき、少しずつ気分も良くなり、就活に対してやる気をしっかりと持てるようになりました。
文系女子	自分の中ではこれ以上ないほど完成度を高めて提出したESや、自信のあった面接でもダメな時はダメで、フィードバックなどをもらえないため何がダメだったのかわからず困ってしまいました。自分のこれまでの経験やスキル、性格などをPRしながら就活を行うため、その結果が失敗だと自分自身が否定されているような気分になった。	しっかり反省や振り返りはするがいちいち落ち込みすぎず、縁がなかったんだとある程度割り切ることも大事だと思った。自分を悲観しすぎず、たまたまマッチングしなかったんだと前向きに考えすぐに立ち直り次に活かすことが大切。

※上記以外にも、学生から寄せられた多くのコメントをレポート末尾に収録しています

<INDEX>

1. 内々定状況

- (1) 内々定率
- (2) 内々定保有社数

2. 内々定保有者の状況

- (1) 内々定を得た企業の業種(複数回答)
- (2) 内々定を得た企業のうち、入社意思の最も高い企業の業種
- (3) 内々定を得た企業のうち、入社意思の最も高い企業の従業員規模
- (4) 内々定を得た企業のうち、入社意思の最も高い企業の活動開始時点の志望順位
- (5) 入社意思の最も高い企業から得た内々定の満足度
- (6) 入社意思の低い企業に対して、辞退の意思は伝えているか
- (7) 就職活動継続意向

3. 現在の活動状況

- (1) これまでに全部で何社の選考を受けたか(※選考…ES提出・適性・筆記・面接等可否の出るものを指す)
- (2) 現在、何社の選考を残しているか
- (3) 現在、就職活動で最も注力して行っていること
- (4) 現在、選考を受けている企業群のおおよその従業員規模
- (5) 現時点で希望する業種を絞り込んでいるか
- (6) 現在、就職活動で内々定を得る自信があるか

4. 今後の活動予定

- (1) 今後、何社ぐらい選考を受けようと考えているか
- (2) 今後どのような方法で選考に参加する企業を見つけるか(複数回答)
- (3) 次月以降の面接・選考はどのように進めるか
- (4) 今後の活動の方向性(複数回答)
- (5) 就職活動をいつまで続ける予定か

5. 今月の学生の特徴

- (1) これまでの就職活動に対する「納得感」について教えてください。
- (2) 入社何年目くらいまでに活躍したいと考えていますか。ご自身が社会人として活躍するまでにかかる期間として想定しているものをお選びください。
- (3) 前問で答えた理由として当てはまるものを教えてください。(複数選択可)
- (4) 下記の活動の中で、最初に実施したことをお選びください。
- (5) 前問で選んだ活動について、初めて実施した時期をお選びください。
- (6) 前問で回答した時期に、始めようと思ったきっかけはなんですか。
- (7) これまで就職活動で経験した挫折・失敗は、これまでの人生における挫折・失敗と比べて、どの程度のショックでしたか(主観的な感覚でお答えください)。
- (8) 【前問で1~4を選んだ方】その挫折・失敗は、就職活動のどの段階でのものでしたか。
- (9) 【前々問で1~4を選んだ方】それはどのような挫折・失敗でしたか。また、その挫折・失敗をどのように乗り越えたり、気分を切り替えたりしましたか

■調査概要

- 調査目的 : 2023年9月24日~9月30日時点の就職活動状況を明らかにする
- 調査対象 : 2024年3月卒業見込みの全国の大学生、大学院生
- 調査期間 : 2023年9月24日~9月30日
- 調査方法 : マイナビ2024の会員に対するWEBアンケート
- 有効回答 : 1,837名
- 集計方法

文理男女別の全体の数値を算出するにあたり、文理男女別の構成比を2024年3月卒業予定の大学生・大学院生の構成比と等しくする為、文部科学省の学校基本調査を基に、ウエイトバック集計を行っている。基準数値は令和4年度学校基本調査(2022年12月公表)の大学3年生・院1年生在籍数を参照し、文理男女比を算出している。

※ウエイトバック集計とは…アンケート回答者の属性構成比率が実際の属性比率と乖離している場合、構成比に合わせるように重み付けして集計すること。

※%を表示する際に小数点第二位を四捨五入しているため、%の合計が100.0%とならない場合があります。予めご了承ください。

※各種平均社数の21年卒データは昨年調査時と異なる集計方法のため、昨年レポートと数値が異なります。

※各月ごとに回答者が異なるため、前月調査から数値が減少する場合もございます。

<回答者データ>

文理男女

	文系	理系	文系男子	文系女子	理系男子	理系女子	計
回答数	1,192	645	446	746	323	322	1,837

現住所エリア

	北海道	東北	関東	甲信越	東海	北陸	関西	中国	四国	九州	計
回答数	49	105	702	53	217	49	393	100	43	126	1,837

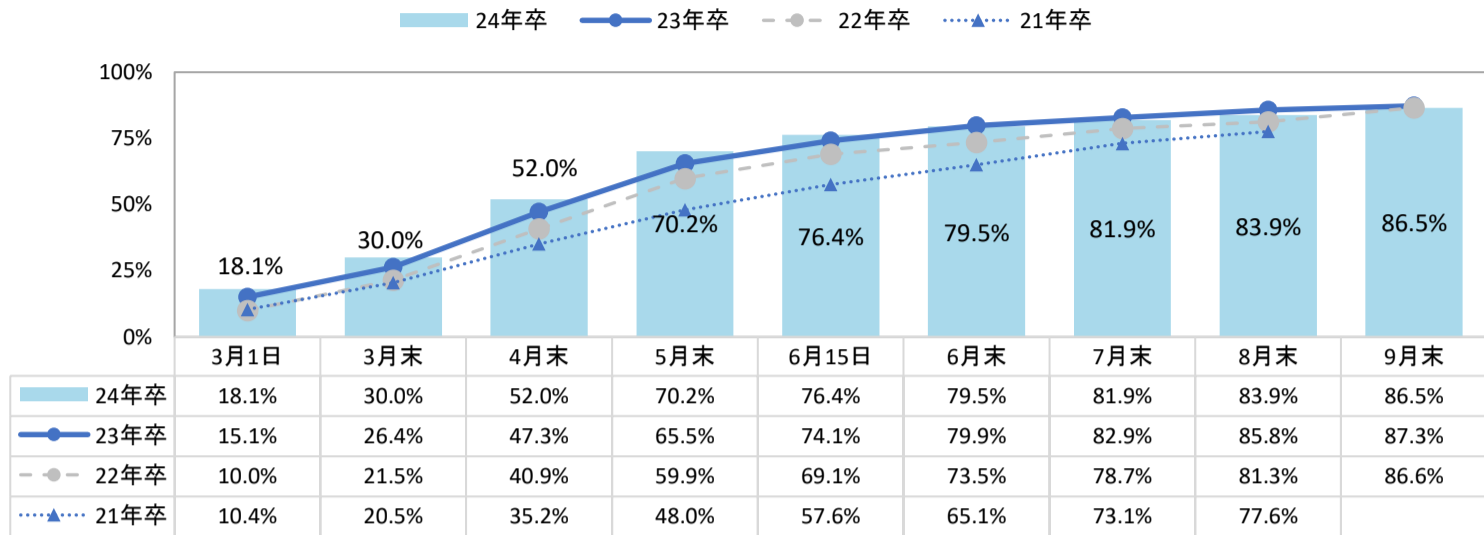
理系

	理系学部	理系院	計	機電系	情報系	土建系	化学系	薬学系	その他理系	計
回答数	409	236	645	107	96	42	103	83	214	645

1. 内々定状況

1-(1) 内々定率

内々定率 経年比較



	全体	文系	理系	文系男子	文系女子	理系男子	理系女子
回答数	1,837	1,192	645	446	746	323	322
24年卒	86.5%	85.0%	88.9%	85.4%	84.6%	87.0%	92.2%
23年卒	87.3%	-	-	83.6%	86.3%	91.8%	89.4%
22年卒	86.6%	-	-	82.4%	87.5%	88.0%	91.3%

前月比	+2.6pt	+3.4pt	+1.4pt	+3.8pt	+2.9pt	+1.8pt	+0.5pt
前年比	-0.8pt	-	-	+1.8pt	-1.7pt	-4.8pt	+2.8pt

	北海道	東北	関東	甲信越	東海	北陸	関西	中国	四国	九州
回答数	49	105	702	53	217	49	393	100	43	126
24年卒	79.4%	84.6%	85.8%	89.5%	88.7%	85.3%	86.8%	91.6%	88.7%	83.8%
23年卒	83.2%	88.2%	87.4%	95.2%	87.7%	86.0%	86.5%	90.0%	79.4%	86.4%
22年卒	78.7%	90.5%	87.7%	79.1%	89.5%	87.8%	84.2%	89.2%	90.7%	84.8%

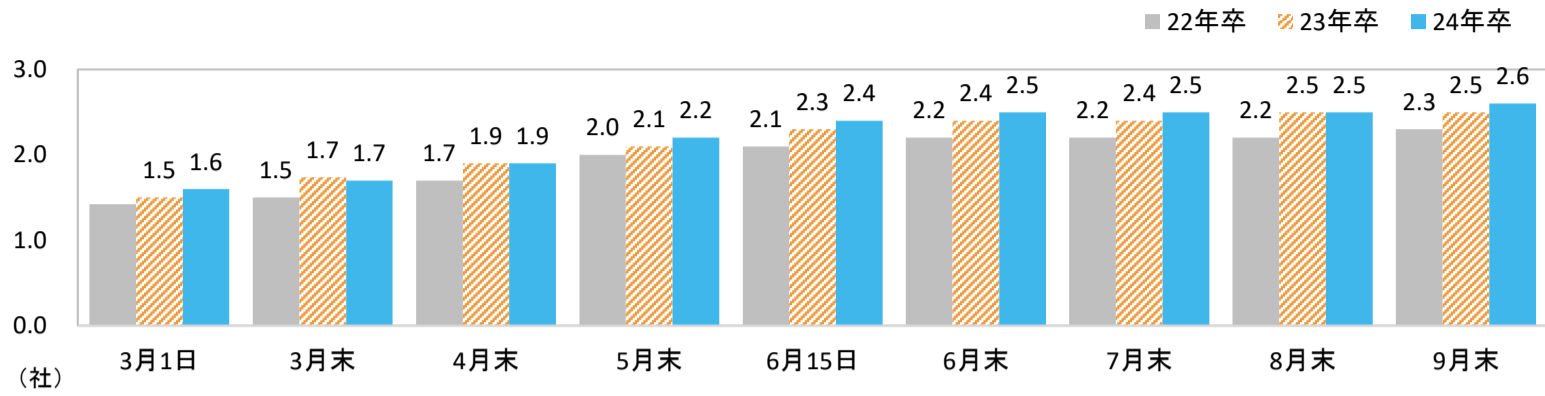
前月比	+3.4pt	-1.9pt	+2.7pt	+2.6pt	+3.5pt	+4.6pt	+2.4pt	+3.2pt	-3.0pt	+4.2pt
前年比	-3.8pt	-3.6pt	-1.6pt	-5.7pt	+1.0pt	-0.7pt	+0.3pt	+1.6pt	+9.3pt	-2.6pt

	理系全体	理系学部	理系院	機電系	情報系	土建系	化学系	薬学系	その他理系
回答数	645	409	236	107	96	42	103	83	214
24年卒	88.9%	83.3%	97.7%	89.3%	84.0%	92.5%	98.6%	82.0%	87.9%
23年卒	91.0%	87.6%	96.2%	94.7%	88.3%	87.3%	94.3%	95.3%	88.5%
22年卒	89.1%	85.4%	94.9%	88.8%	87.3%	88.6%	87.0%	96.7%	89.9%

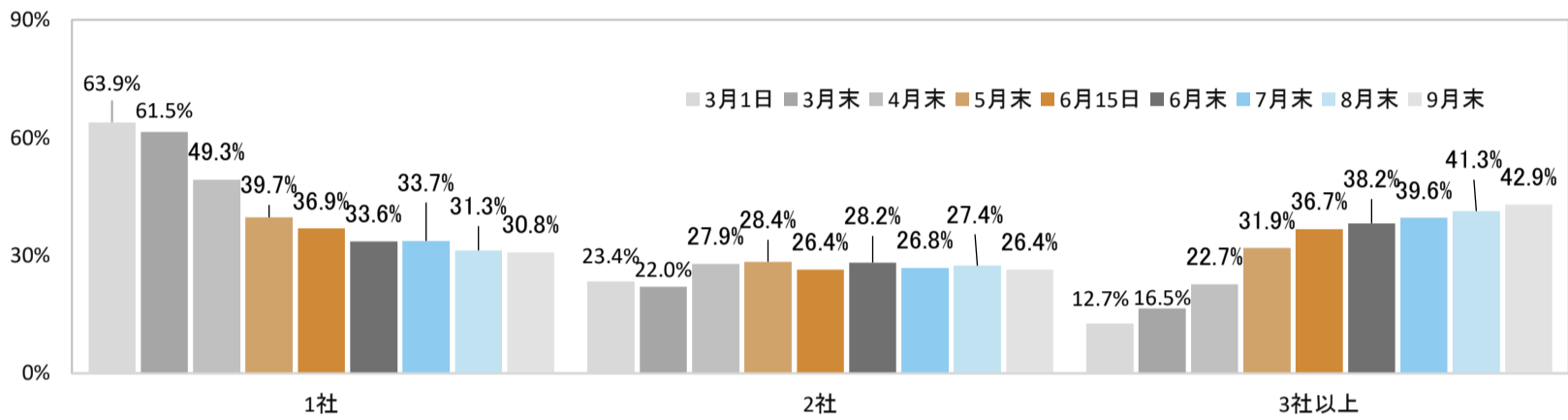
前月比	+1.4pt	+0.8pt	+2.9pt	+2.5pt	+1.8pt	+1.4pt	+5.1pt	-2.1pt	-0.7pt
前年比	-2.1pt	-4.3pt	+1.5pt	-5.4pt	-4.3pt	+5.2pt	+4.3pt	-13.3pt	-0.6pt

※各月ごとに回答者が異なるため、前月調査から数値が減少する場合がございます。

内々定保有社数(平均)経年比較



内々定保有社数分布



<全体>

	全体	文系	理系	文系男子	文系女子	理系男子	理系女子
回答数	1,568	996	572	373	623	278	294
1社	30.8%	31.0%	30.5%	30.0%	31.9%	30.6%	30.3%
2社	26.4%	24.8%	28.7%	25.2%	24.4%	29.9%	26.9%
3社以上	42.9%	44.2%	40.8%	44.8%	43.7%	39.6%	42.9%
内々定保有社数(平均)	2.6	2.6	2.5	2.7	2.5	2.5	2.5

<23年卒 全体>

	全体	文系男子	文系女子	理系男子	理系女子
回答数	2,242	485	901	434	422
1社	34.7%	32.4%	34.4%	38.0%	33.9%
2社	26.6%	27.0%	27.3%	24.2%	28.7%
3社以上	38.7%	40.6%	38.3%	37.8%	37.4%
内々定保有社数(平均)	2.5	2.6	2.5	2.4	2.4

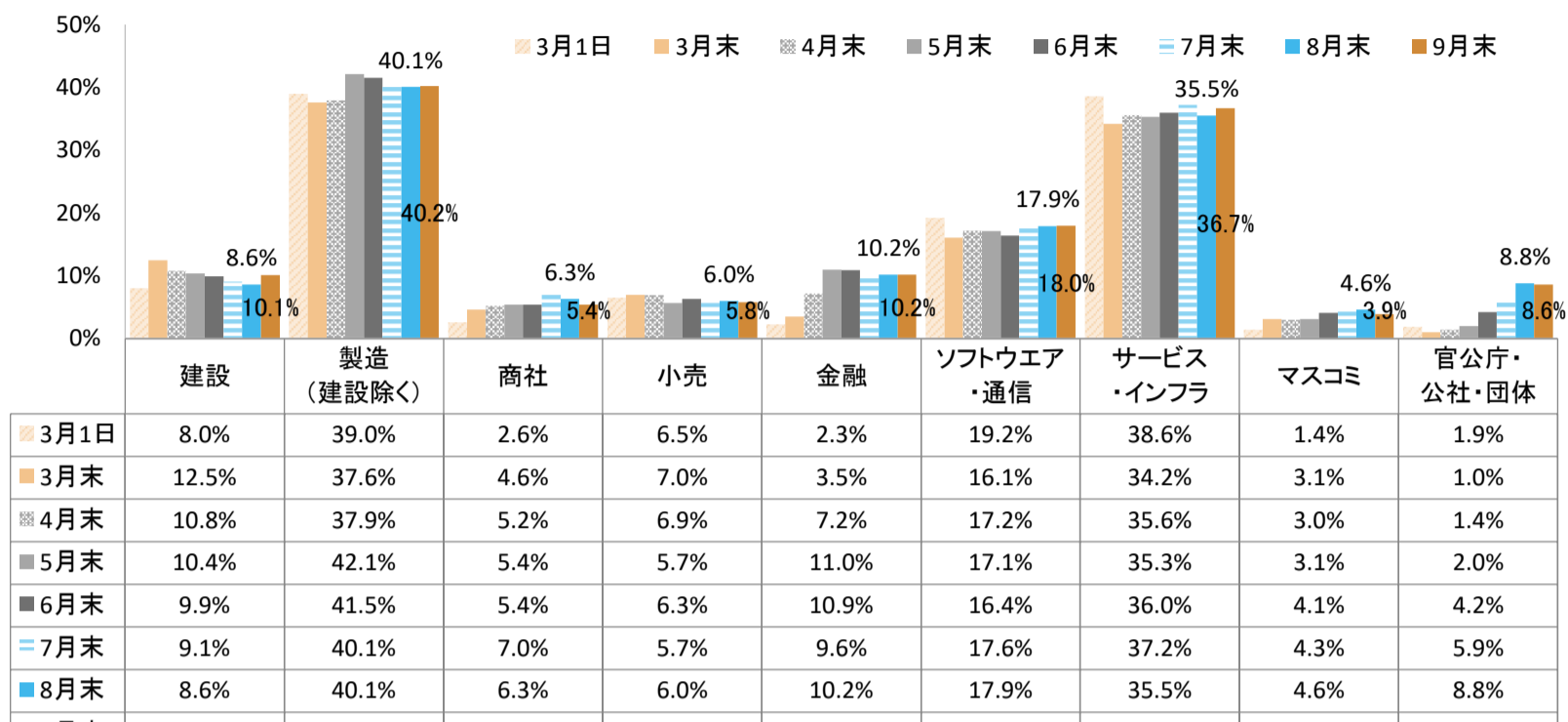
<22年卒 全体>

	全体	文系男子	文系女子	理系男子	理系女子
回答数	2,273	404	960	439	470
1社	38.4%	36.4%	38.5%	41.0%	37.9%
2社	29.0%	29.0%	30.9%	27.6%	27.4%
3社以上	32.6%	34.7%	30.5%	31.4%	34.7%
内々定保有社数(平均)	2.3	2.3	2.2	2.3	2.2

■2. 内々定保有者の状況

2-(1) 内々定を得た企業の業種(複数回答)

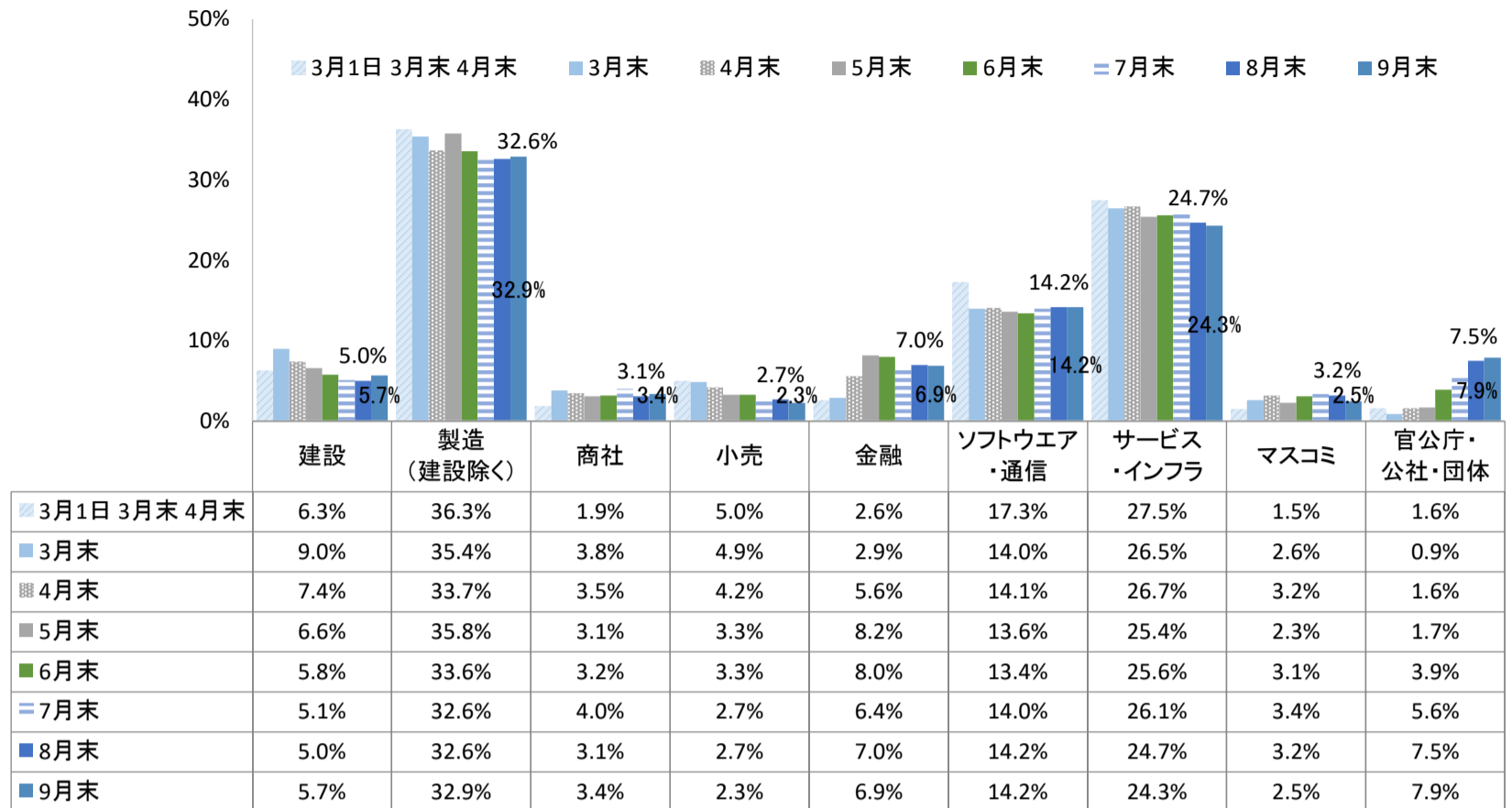
内々定を得た企業の業種(複数回答)



<23年卒>

	全体	文系	理系	文系男子	文系女子	理系男子	理系女子		全体	文系男子	文系女子	理系男子	理系女子
回答数	1,561	989	572	370	619	277	295		2,234	483	895	434	422
建設	10.1%	10.0%	10.3%	12.4%	7.6%	12.6%	6.4%		9.9%	9.3%	8.2%	13.1%	9.2%
製造(建設除く)	40.2%	29.3%	56.7%	32.2%	26.5%	62.5%	47.1%		40.0%	31.1%	28.4%	60.1%	46.7%
商社	5.4%	7.7%	2.0%	9.2%	6.1%	1.8%	2.4%		6.1%	9.7%	8.5%	1.2%	2.6%
小売	5.8%	7.8%	2.8%	7.3%	8.4%	1.8%	4.4%		6.4%	8.7%	9.5%	1.6%	3.8%
金融	10.2%	16.0%	1.3%	15.1%	17.0%	0.7%	2.4%		9.1%	13.3%	15.2%	0.9%	2.1%
ソフトウェア・通信	18.0%	18.4%	17.3%	17.0%	19.9%	19.9%	12.9%		17.3%	18.6%	14.1%	21.4%	13.7%
サービス・インフラ	36.7%	41.8%	29.0%	37.3%	46.4%	21.7%	41.4%		34.8%	35.2%	44.9%	21.0%	37.7%
マスコミ	3.9%	6.1%	0.5%	4.9%	7.3%	-	1.4%		4.2%	5.2%	7.4%	0.7%	1.4%
官公庁・公社・団体	8.6%	10.5%	5.7%	9.2%	11.8%	4.3%	8.1%		8.3%	10.6%	11.3%	3.0%	7.1%

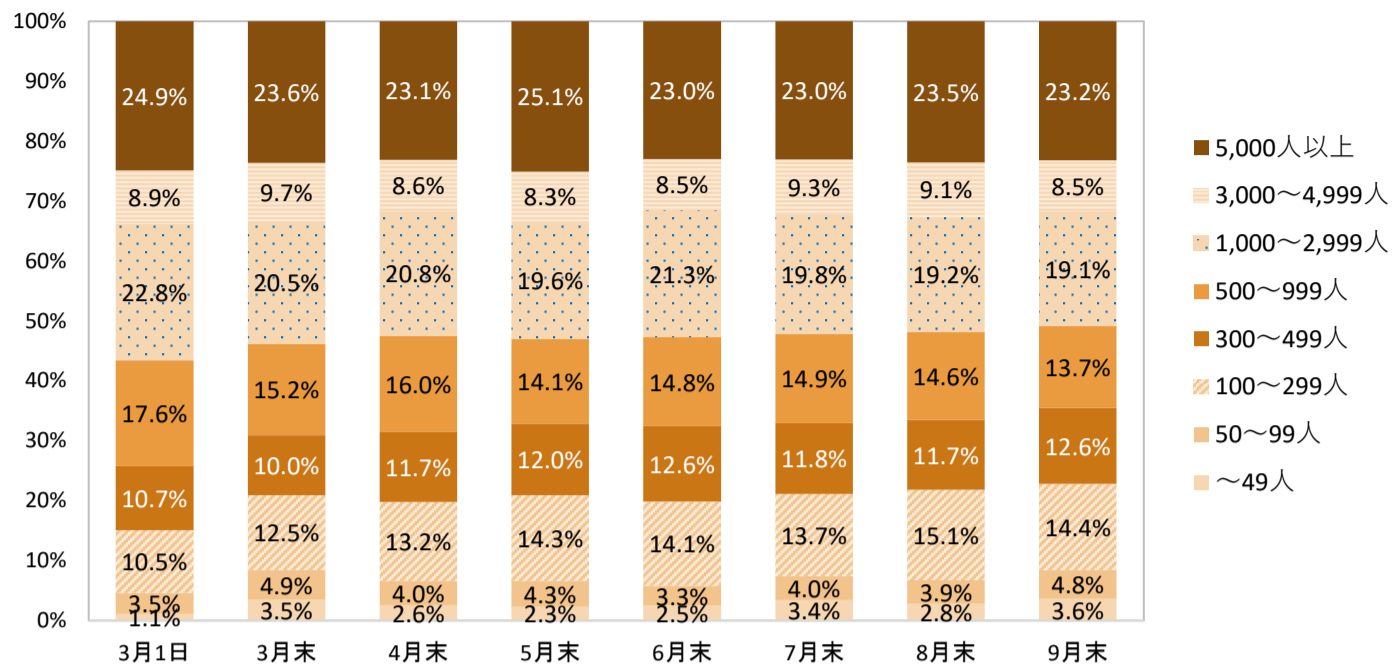
内々定を得た企業のうち、入社意思の最も高い企業の業種



<23年卒>

	全体	文系	理系	文系男子	文系女子	理系男子	理系女子		全体	文系男子	文系女子	理系男子	理系女子
回答数	1,514	957	557	359	598	269	288		2,176	473	863	425	415
建設	5.7%	5.1%	6.6%	6.4%	3.8%	7.8%	4.5%		6.1%	4.0%	4.4%	10.1%	6.7%
製造(建設除く)	32.9%	21.3%	50.6%	23.7%	18.9%	56.1%	41.3%		32.5%	22.8%	19.1%	53.9%	41.4%
商社	3.4%	4.9%	1.1%	5.8%	3.8%	0.7%	1.7%		3.1%	4.2%	5.1%	0.5%	1.2%
小売	2.3%	3.1%	1.0%	3.1%	3.2%	0.4%	2.1%		3.1%	4.7%	3.7%	1.2%	2.2%
金融	6.9%	10.8%	1.0%	11.1%	10.4%	0.4%	2.1%		6.7%	9.7%	11.6%	0.5%	1.7%
ソフトウェア・通信	14.2%	13.9%	14.6%	13.1%	14.7%	17.1%	10.4%		13.6%	15.4%	10.4%	17.2%	10.1%
サービス・インフラ	24.3%	27.1%	19.9%	23.7%	30.6%	13.8%	30.2%		24.3%	25.2%	30.8%	13.4%	28.7%
マスコミ	2.5%	4.0%	0.3%	4.2%	3.8%	-	0.7%		3.1%	4.2%	5.2%	0.7%	0.5%
官公庁・公社・団体	7.9%	9.8%	4.9%	8.9%	10.7%	3.7%	6.9%		7.5%	9.7%	9.6%	2.6%	7.5%

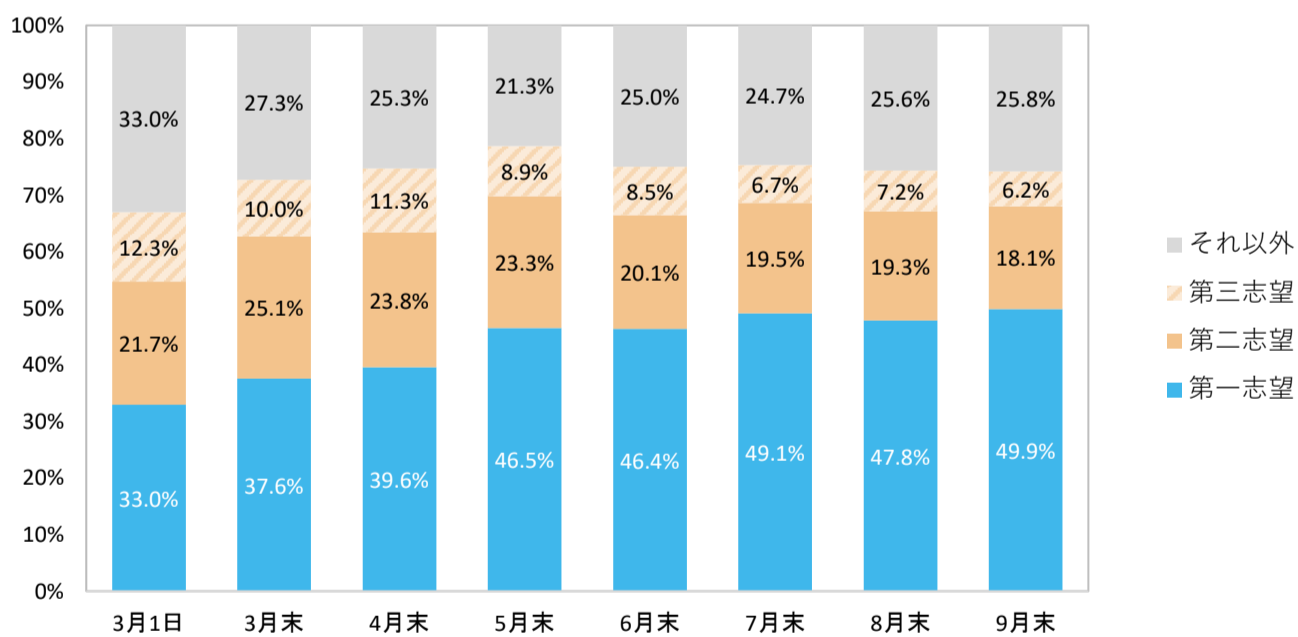
2-(3) 内々定を得た企業のうち、入社意思の最も高い企業の従業員規模
内々定を得た企業のうち、入社意思の最も高い企業の従業員規模



<23年卒>

	全体	文系	理系	文系男子	文系女子	理系男子	理系女子		全体	文系男子	文系女子	理系男子	理系女子
回答数	1,531	968	563	361	607	271	292		2,199	473	879	428	419
~49人	3.6%	4.2%	2.7%	3.0%	5.4%	3.0%	2.4%		3.7%	4.4%	5.5%	1.9%	1.9%
50~99人	4.8%	5.5%	3.7%	5.0%	6.1%	3.7%	3.8%		5.5%	6.1%	7.2%	3.7%	3.6%
100~299人	14.4%	17.4%	9.9%	18.8%	16.0%	8.9%	11.6%		16.5%	17.5%	20.7%	11.2%	15.0%
300~499人	12.6%	13.8%	10.6%	12.2%	15.5%	11.1%	9.9%		12.8%	13.3%	13.0%	11.9%	12.9%
500~999人	13.7%	13.4%	14.1%	12.5%	14.3%	15.1%	12.3%		13.9%	14.2%	15.5%	12.4%	12.9%
1,000~2,999人	19.1%	20.0%	17.9%	21.1%	18.9%	16.2%	20.5%		18.1%	19.0%	17.0%	17.1%	20.8%
3,000~4,999人	8.5%	7.5%	10.1%	6.9%	8.1%	8.5%	12.7%		9.1%	7.6%	8.2%	10.5%	11.5%
5,000人以上	23.2%	18.1%	31.0%	20.5%	15.7%	33.6%	26.7%		20.4%	17.8%	13.1%	31.3%	21.5%

2-(4) 内々定を得た企業のうち、入社意思の最も高い企業の活動開始時点の志望順位
内々定を得た企業のうち、入社意思の最も高い企業の活動開始時点の志望順位

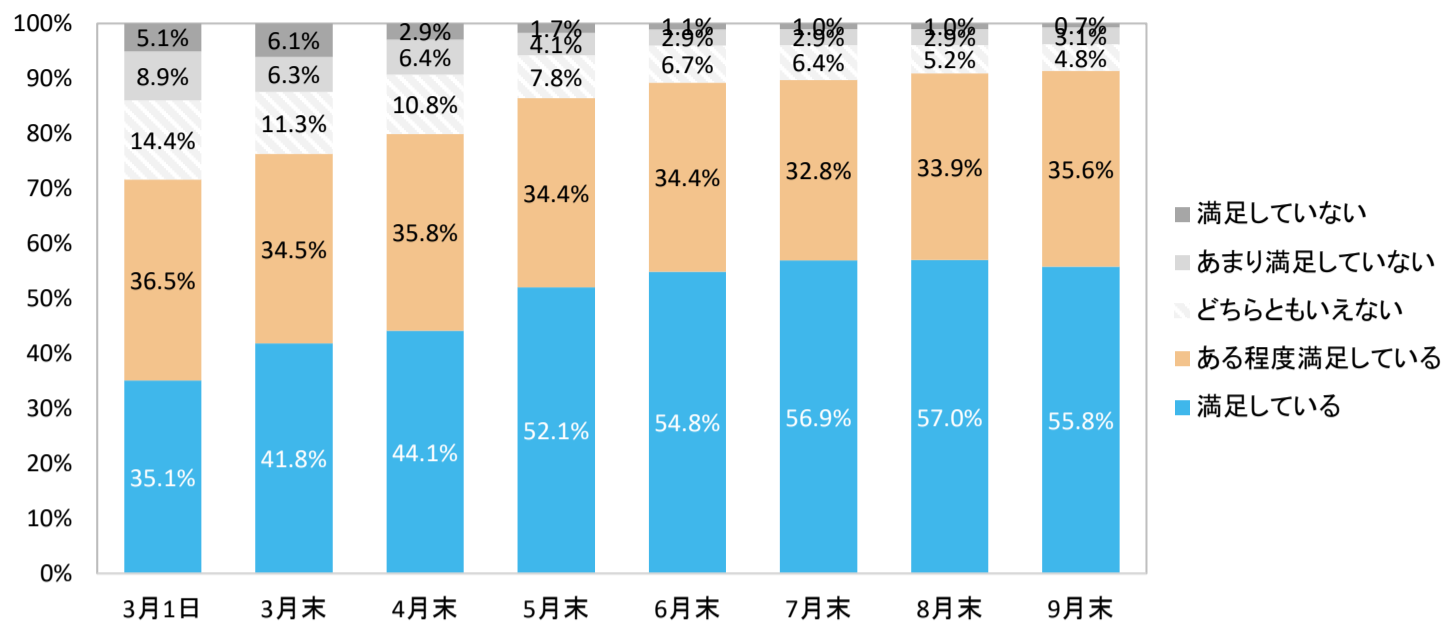


<全体>

<23年卒>

	全体	文系	理系	文系男子	文系女子	理系男子	理系女子		全体	文系男子	文系女子	理系男子	理系女子
回答数	1,537	973	564	363	610	271	293		2,212	476	888	429	419
第一志望	49.9%	47.3%	53.8%	47.9%	46.7%	54.6%	52.6%		47.2%	43.9%	45.6%	51.0%	50.1%
第二志望	18.1%	21.0%	13.6%	22.9%	19.2%	12.9%	14.7%		20.5%	24.4%	18.2%	20.3%	17.7%
第三志望	6.2%	6.0%	6.5%	6.1%	5.9%	5.9%	7.5%		6.2%	6.9%	6.9%	5.1%	5.3%
それ以外	25.8%	25.7%	26.1%	23.1%	28.2%	26.6%	25.3%		26.2%	24.8%	29.3%	23.5%	27.0%

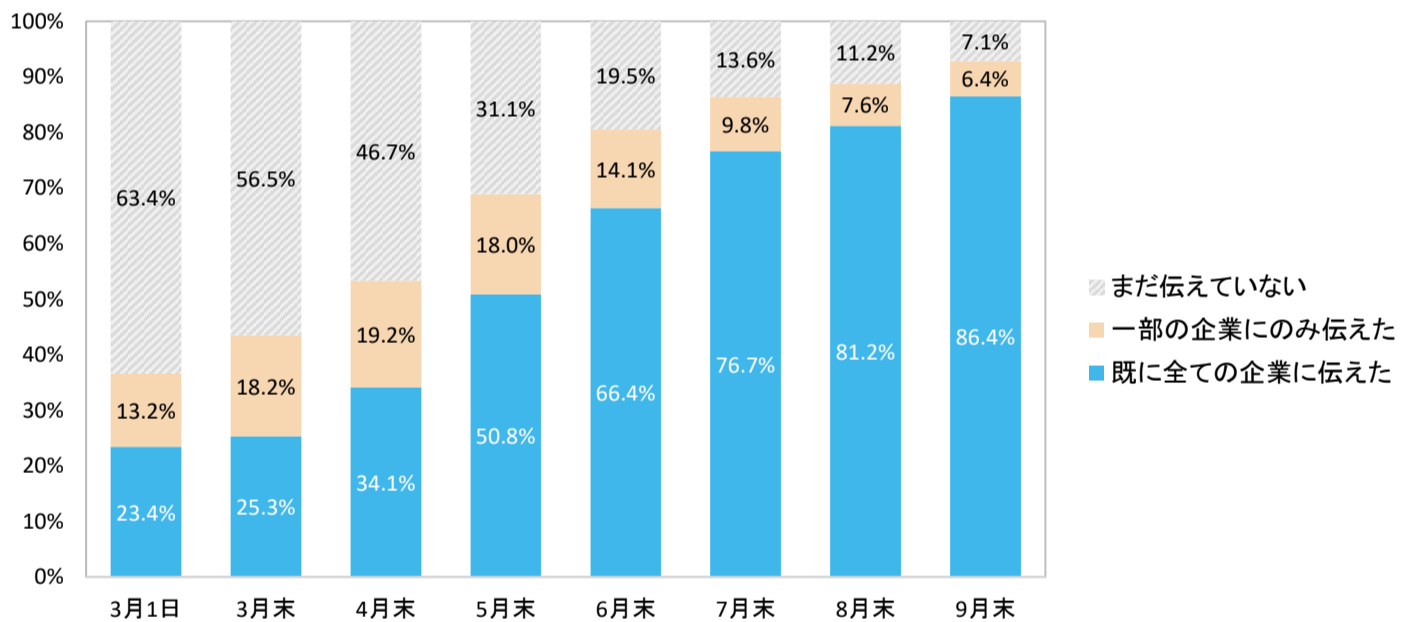
2-(5) 入社意思の最も高い企業から得た内々定の満足度
入社意思の最も高い企業から得た内々定の満足度



<23年卒>

	全体	文系	理系	文系男子	文系女子	理系男子	理系女子	全体	文系男子	文系女子	理系男子	理系女子
回答数	1,534	968	566	362	606	273	293	2,210	476	886	429	419
十分満足している	55.8%	52.8%	60.2%	51.4%	54.3%	59.7%	61.1%	56.8%	54.4%	55.0%	61.3%	57.5%
ある程度満足している	35.6%	37.5%	32.9%	37.8%	37.1%	33.3%	32.1%	33.7%	34.2%	34.8%	31.9%	33.7%
どちらともいえない	4.8%	5.2%	4.2%	6.4%	4.1%	4.4%	3.8%	5.7%	7.8%	5.4%	3.7%	6.0%
あまり満足していない	3.1%	3.5%	2.5%	3.3%	3.6%	2.2%	3.1%	2.6%	2.1%	3.4%	2.8%	1.4%
まったく満足していない	0.7%	1.0%	0.2%	1.1%	0.8%	0.4%	-	1.1%	1.5%	1.5%	0.2%	1.4%

2-(6) 入社意思の低い企業に対して、辞退の意思は伝えているか
入社意思の低い企業に対して、辞退の意思は伝えているか



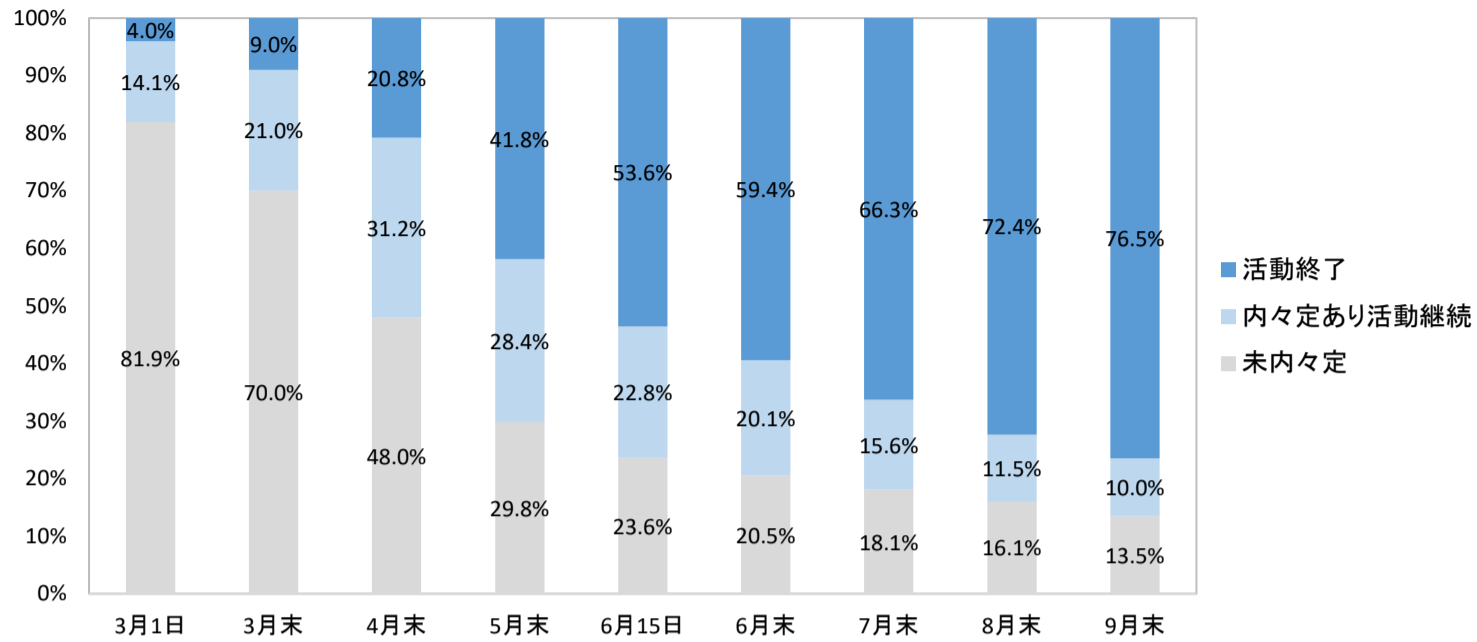
	全体	文系	理系	文系男子	文系女子	理系男子	理系女子
回答数	1,511	955	556	360	595	271	285
既に全ての企業に伝えた	86.4%	83.0%	91.7%	83.1%	82.9%	91.5%	91.9%
一部の企業にのみ伝えた	6.4%	7.9%	4.2%	7.8%	8.1%	4.8%	3.2%
まだ伝えていない	7.1%	9.1%	4.1%	9.2%	9.1%	3.7%	4.9%

<23年卒>

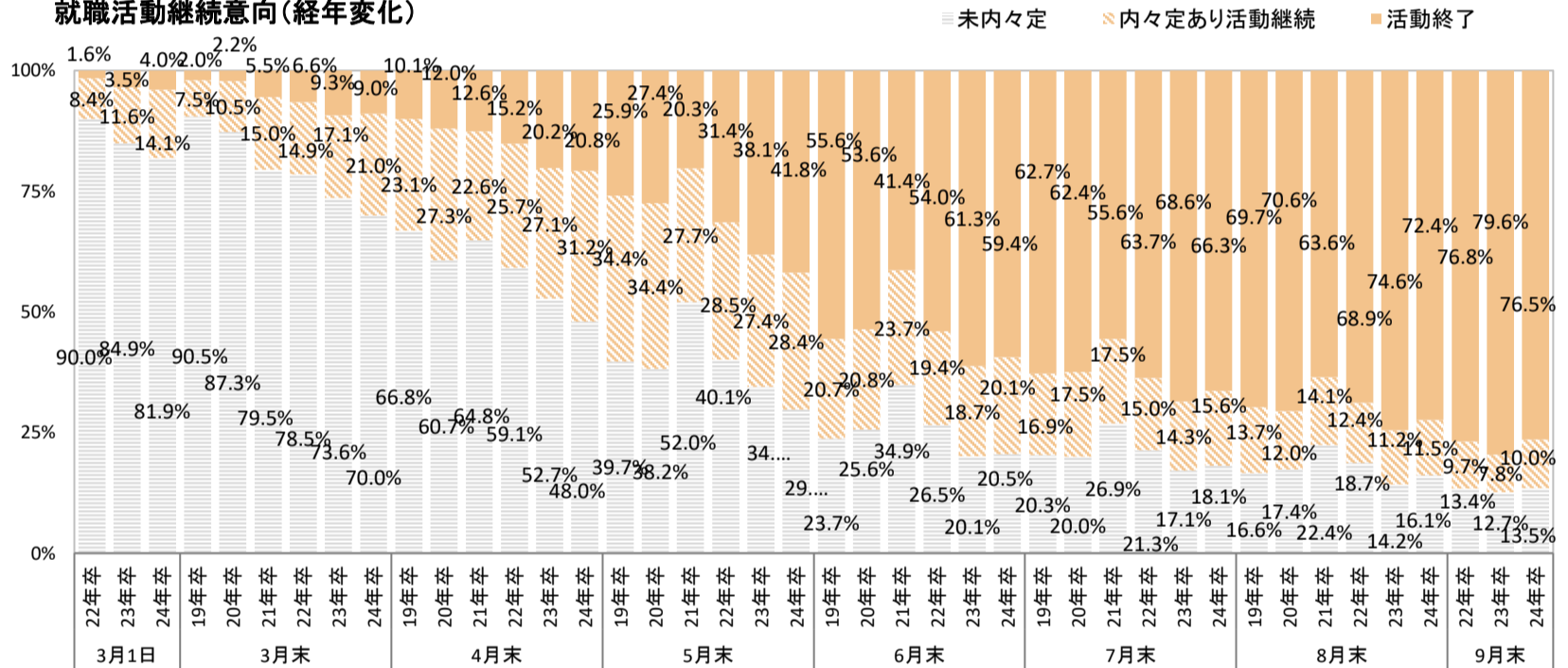
	全体	文系男子	文系女子	理系男子	理系女子
回答数	2,156	470	853	421	412
既に全ての企業に伝えた	86.9%	82.3%	85.8%	91.7%	90.0%
一部の企業にのみ伝えた	5.3%	6.6%	5.5%	4.0%	4.4%
まだ伝えていない	7.8%	11.1%	8.7%	4.3%	5.6%

2-(7) 就職活動継続意向

就職活動継続意向



就職活動継続意向(経年変化)



<全体>

	24年卒	23年卒	前年比
回答数	1,562	2,236	-
内々定先に満足したので終了する	82.1%	85.2%	-3.1pt
内々定先に不満だが活動は終了する	6.3%	6.0%	+0.3pt
内々定先に不満なので続行する	4.5%	4.0%	+0.5pt
内々定先に不満ではないが、他の企業も見たいので続行する	5.6%	4.5%	+1.1pt
その他	1.5%	0.4%	+1.1pt
内々定を保有しているが活動継続(その他含む)	11.6%	8.9%	+2.7pt
活動終了	88.4%	91.2%	-2.8pt
未内々定	13.5%	12.7%	+0.8pt
保有継続	10.0%	7.8%	+2.3pt
活動終了	76.5%	79.6%	-3.2pt

※保有継続率=内々定率×内々定を保有しているが活動継続(その他含む)

※活動終了率=内々定率×活動終了

<23年卒>

文系男子	文系女子	理系男子	理系女子
482	900	432	422
80.1%	83.4%	91.2%	88.4%
6.6%	6.3%	5.6%	4.7%
6.4%	4.3%	1.9%	1.9%
6.6%	5.4%	1.4%	3.6%
0.2%	0.4%	-	1.4%
13.2%	10.1%	3.3%	6.9%
86.7%	89.7%	96.8%	93.1%
16.4%	13.7%	8.2%	10.6%
11.0%	8.7%	3.0%	6.2%
72.5%	77.4%	88.9%	83.2%

<文理男女別>

	文系	理系	文系男子	文系女子	理系男子	理系女子
回答数	990	572	371	619	277	295
内々定先に満足したので終了する	79.1%	86.7%	77.4%	80.9%	84.5%	90.5%
内々定先に不満だが活動は終了する	5.8%	7.0%	7.0%	4.5%	7.9%	5.4%
内々定先に不満なので続行する	5.6%	2.8%	5.9%	5.3%	3.2%	2.0%
内々定先に不満ではないが、他の企業も見たいので続行する	7.3%	2.9%	6.7%	7.9%	3.6%	1.7%
その他	2.1%	0.6%	3.0%	1.3%	0.7%	0.3%
内々定を保有しているが活動継続(その他含む)	15.0%	6.3%	15.6%	14.5%	7.5%	4.0%
活動終了	84.9%	93.7%	84.4%	85.4%	92.4%	95.9%
未内々定	15.0%	11.1%	14.6%	15.4%	13.0%	7.8%
保有継続	12.8%	5.6%	13.3%	12.3%	6.5%	3.7%
活動終了	72.2%	83.3%	72.1%	72.2%	80.4%	88.4%

※保有継続率=内定率×内々定を保有しているが活動継続(その他含む)

※活動終了率=内定率×活動終了

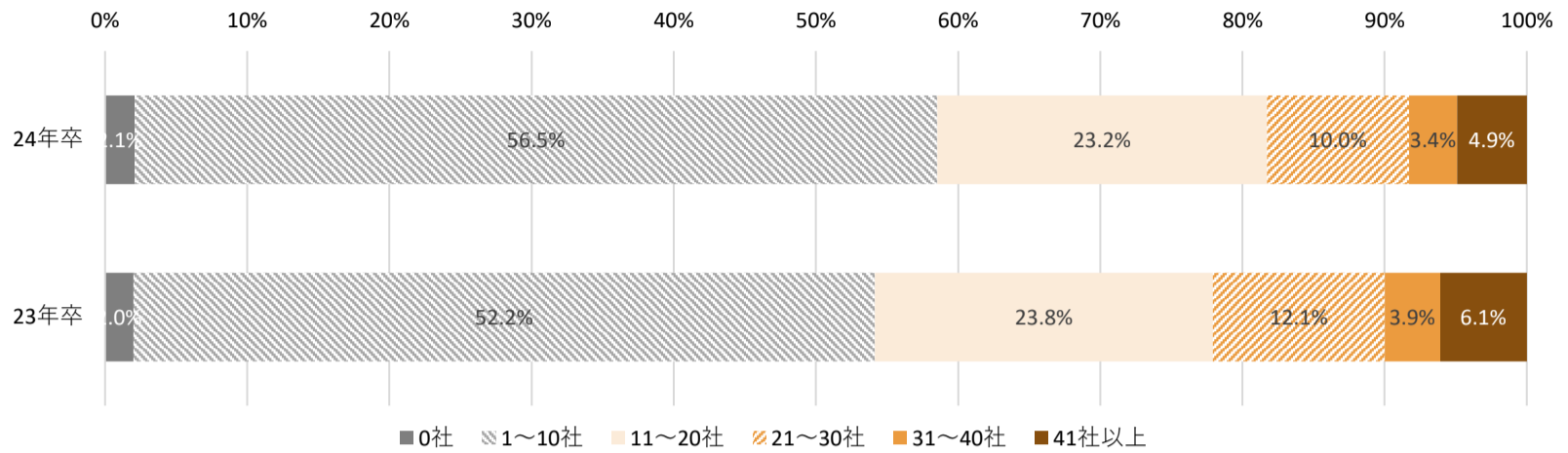
<前年比>

	文系男子	文系女子	理系男子	理系女子
内々定先に満足したので終了する	-2.7pt	-2.5pt	-6.7pt	+2.1pt
内々定先に不満だが活動は終了する	+0.4pt	-1.8pt	+2.3pt	+0.7pt
内々定先に不満なので続行する	-0.5pt	+1.0pt	+1.3pt	+0.1pt
内々定先に不満ではないが、他の企業も見たいので続行する	+0.1pt	+2.5pt	+2.2pt	-1.9pt
その他	+2.8pt	+0.9pt	#VALUE!	-1.1pt
内々定を保有しているが活動継続(その他含む)	+2.4pt	+4.4pt	+4.2pt	-2.9pt
活動終了	-2.3pt	-4.3pt	-4.4pt	+2.8pt
未内々定	-1.8pt	+1.7pt	+4.8pt	-2.8pt
保有継続	+2.3pt	+3.6pt	+3.5pt	-2.5pt
活動終了	-0.4pt	-5.2pt	-8.5pt	+5.2pt

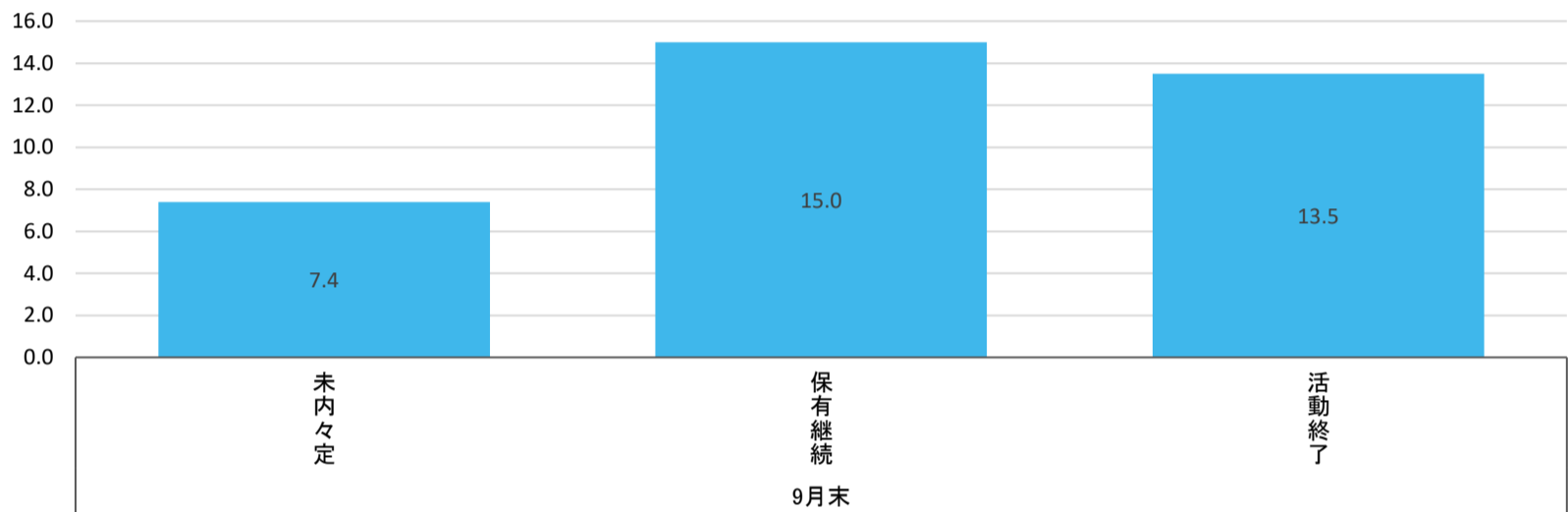
■3. 現在の活動状況

3-(1) これまでに全部で何社の選考を受けたか (※選考…ES提出・適性・筆記・面接等可否の出るものを指す)

選考受験社数分布



平均選考受験社数



※保有継続…内々定あり、かつ活動継続

<全体>	全体	文系	理系	文系男子	文系女子	理系男子	理系女子	23年卒
回答数	1,837	1,192	645	446	746	323	322	2,606
0社(これまでに選考を受けたことはない)	2.1%	1.6%	2.9%	0.9%	2.3%	3.4%	1.9%	2.0%
1~10社	56.5%	52.5%	62.8%	52.2%	52.8%	62.5%	63.4%	52.2%
11~20社	23.2%	24.7%	20.8%	25.1%	24.3%	21.4%	19.9%	23.8%
21~30社	10.0%	11.5%	7.5%	11.4%	11.5%	6.8%	8.7%	12.1%
31~40社	3.4%	3.6%	3.1%	2.5%	4.7%	2.8%	3.7%	3.9%
41社以上	4.9%	6.1%	2.9%	7.8%	4.4%	3.1%	2.5%	6.1%
選考受験社数(平均)	12.8	13.8	10.9	14.4	13.5	10.8	11.0	14.0

2024年卒 マイナビ大学生 活動実態調査(9月末) <データ編>

<内々定保有状況別>

□未内々定

	全体	文系	理系	文系男子	文系女子	理系男子	理系女子
回答数	247	180	67	65	115	42	25
0社(これまでに選考を受けたことはない)	15.0%	10.1%	25.6%	6.2%	13.9%	26.2%	24.0%
1～10社	63.5%	69.1%	51.5%	67.7%	70.4%	50.0%	56.0%
11～20社	14.1%	13.5%	15.5%	18.5%	8.7%	16.7%	12.0%
21～30社	3.4%	2.8%	4.6%	3.1%	2.6%	4.8%	4.0%
31～40社	2.0%	1.6%	2.8%	1.5%	1.7%	2.4%	4.0%
41社以上	1.9%	2.8%	-	3.1%	2.6%	-	-
選考受験社数(平均)	7.4	7.4	7.4	8.5	6.8	7.5	7.4

■内々定あり活動継続

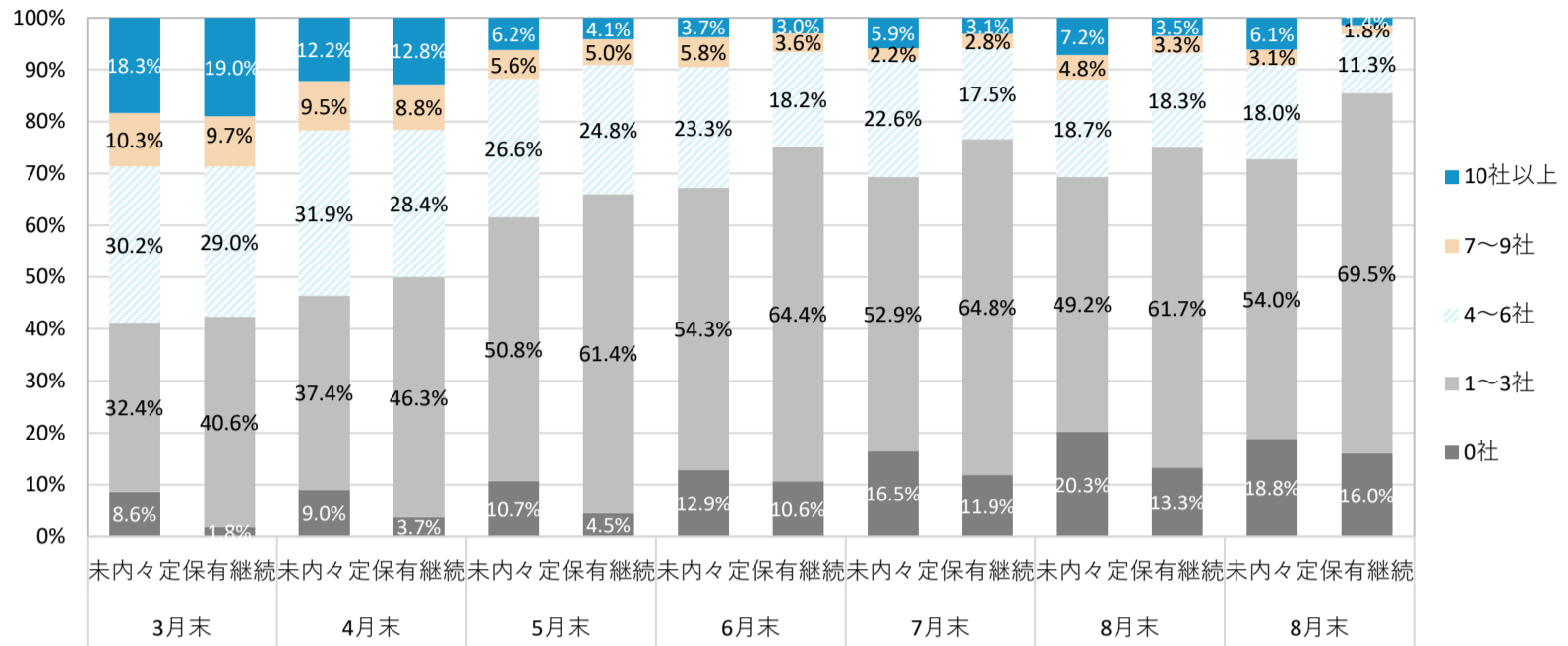
	全体	文系	理系	文系男子	文系女子	理系男子	理系女子
回答数	159	129	30	47	82	19	11
0社(これまでに選考を受けたことはない)	-	-	-	-	-	-	-
1～10社	53.5%	55.1%	47.8%	61.7%	48.8%	36.8%	81.8%
11～20社	23.3%	23.7%	22.1%	19.1%	28.0%	26.3%	9.1%
21～30社	11.1%	8.5%	19.9%	8.5%	8.5%	26.3%	-
31～40社	1.5%	1.2%	2.2%	-	2.4%	-	9.1%
41社以上	10.7%	11.4%	8.0%	10.6%	12.2%	10.5%	-
選考受験社数(平均)	15.0	15.1	14.8	14.4	15.5	18.3	8.9

●活動終了

	全体	文系	理系	文系男子	文系女子	理系男子	理系女子
回答数	1,381	842	539	313	529	256	283
0社(これまでに選考を受けたことはない)	-	-	-	-	-	-	-
1～10社	55.1%	48.2%	64.6%	46.6%	49.7%	65.6%	62.9%
11～20社	25.5%	28.1%	21.9%	29.1%	27.2%	22.3%	21.2%
21～30社	11.0%	13.8%	7.3%	13.7%	13.8%	5.9%	9.5%
31～40社	4.0%	4.4%	3.3%	3.2%	5.7%	3.1%	3.5%
41社以上	4.4%	5.5%	3.0%	7.3%	3.6%	3.1%	2.8%
選考受験社数(平均)	13.5	15.0	11.2	15.6	14.6	11.0	11.4

3-2) 現在、何社の選考を残しているか

現在の選考予定受験社数分布



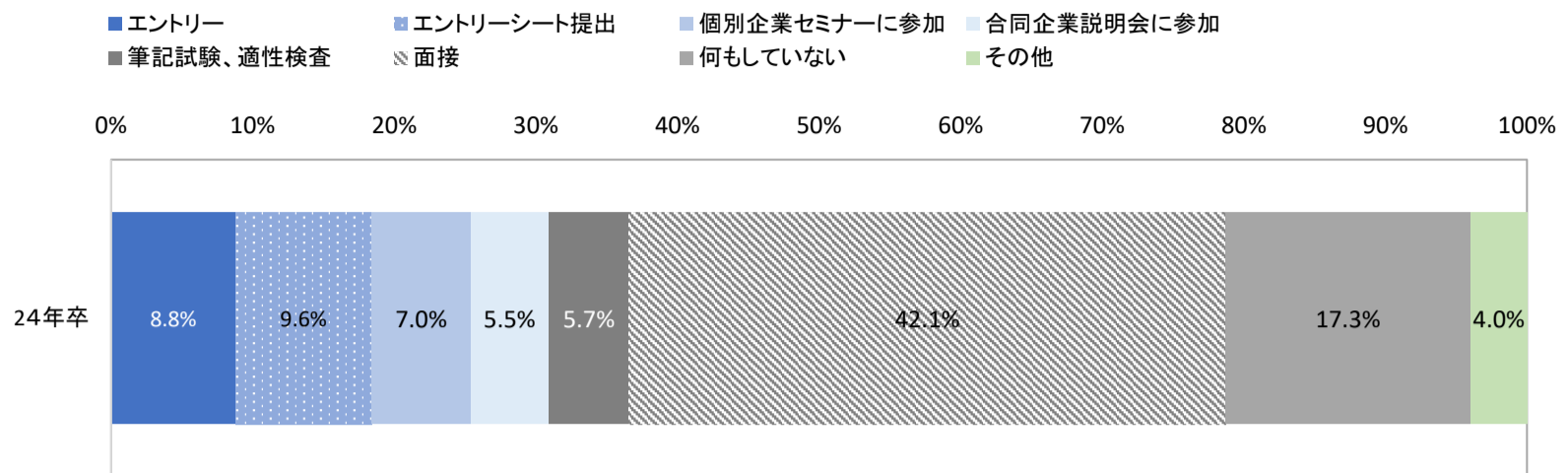
<内々定状況別>

<23年卒>

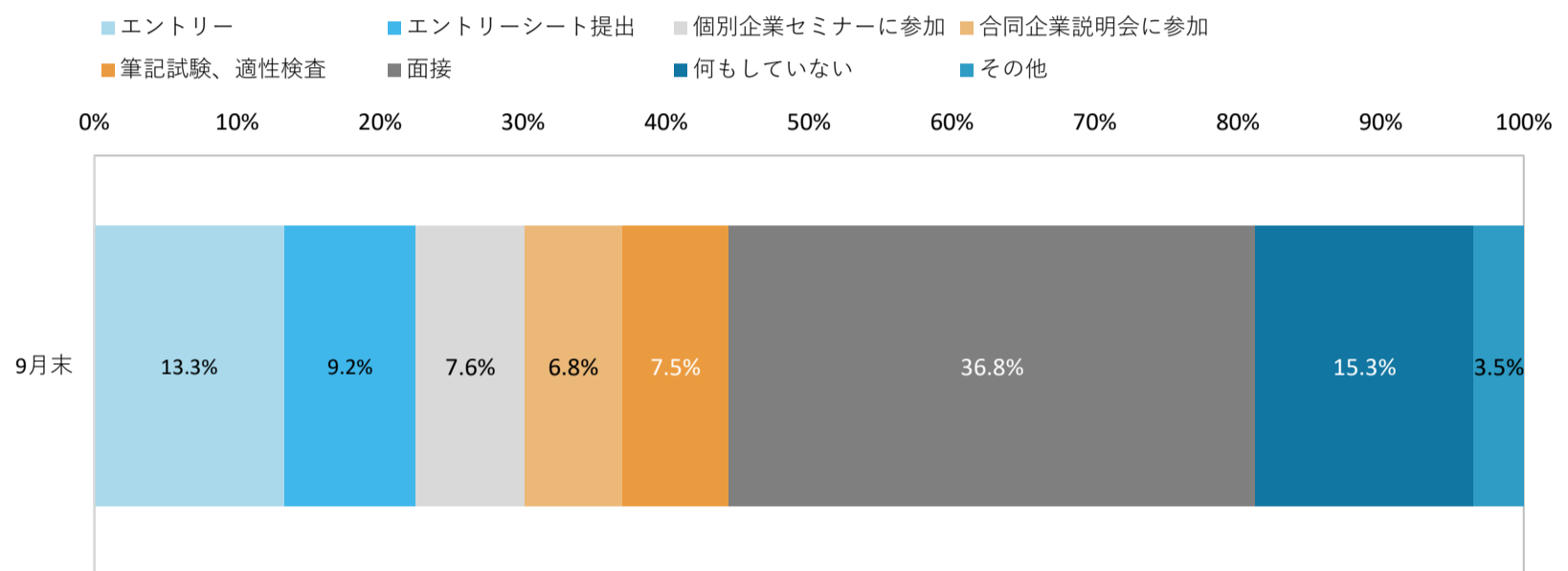
回答数	未内々定		保有継続	
	未内々定	保有継続	未内々定	保有継続
0社(選考予定の企業はない)	183	151	265	180
0社(選考予定の企業はない)	18.8%	16.0%	24.5%	13.8%
1社	14.0%	28.8%	18.2%	26.7%
2社	22.2%	19.2%	17.0%	24.3%
3社	17.8%	21.5%	15.8%	17.1%
4社	6.4%	5.0%	7.7%	5.3%
5社	6.6%	5.8%	8.3%	8.1%
6社	5.0%	0.5%	1.9%	0.8%
7社	2.7%	0.9%	0.6%	1.6%
8社	-	0.9%	2.3%	0.7%
9社	0.4%	-	0.8%	-
10社以上	6.1%	1.4%	2.9%	1.6%
現在の選考予定社数(平均)※0社含む	2.8	2.0	2.4	2.2

回答数	未内々定						内々定あり活動継続					
	文系	理系	文系男子	文系女子	理系男子	理系女子	文系	理系	文系男子	文系女子	理系男子	理系女子
0社(選考予定の企業はない)	136	47	49	87	25	22	124	27	45	79	17	10
0社(選考予定の企業はない)	19.1%	17.9%	10.2%	27.6%	20.0%	13.6%	14.9%	20.2%	13.3%	16.5%	23.5%	10.0%
1社	14.6%	12.5%	14.3%	14.9%	12.0%	13.6%	26.6%	37.0%	13.3%	39.2%	29.4%	60.0%
2社	25.1%	15.2%	22.4%	27.6%	16.0%	13.6%	20.8%	13.3%	26.7%	15.2%	17.6%	-
3社	19.8%	12.8%	22.4%	17.2%	8.0%	22.7%	21.9%	20.2%	22.2%	21.5%	23.5%	10.0%
4社	5.7%	8.1%	8.2%	3.4%	12.0%	-	5.6%	2.5%	8.9%	2.5%	-	10.0%
5社	6.9%	5.7%	8.2%	5.7%	4.0%	9.1%	7.4%	-	11.1%	3.8%	-	-
6社	1.0%	14.9%	2.0%	-	20.0%	4.5%	0.6%	-	-	1.3%	-	-
7社	3.2%	1.5%	4.1%	2.3%	-	4.5%	1.1%	-	2.2%	-	-	-
8社	-	-	-	-	-	-	-	4.4%	-	-	5.9%	-
9社	0.6%	-	-	1.1%	-	-	-	-	-	-	-	-
10社以上	4.0%	11.3%	8.2%	-	8.0%	18.2%	1.1%	2.5%	2.2%	-	-	10.0%
現在の選考予定社数(平均)※0社含む	2.4	3.8	3.2	1.9	3.4	4.4	2.0	2.1	2.6	1.7	1.8	2.5

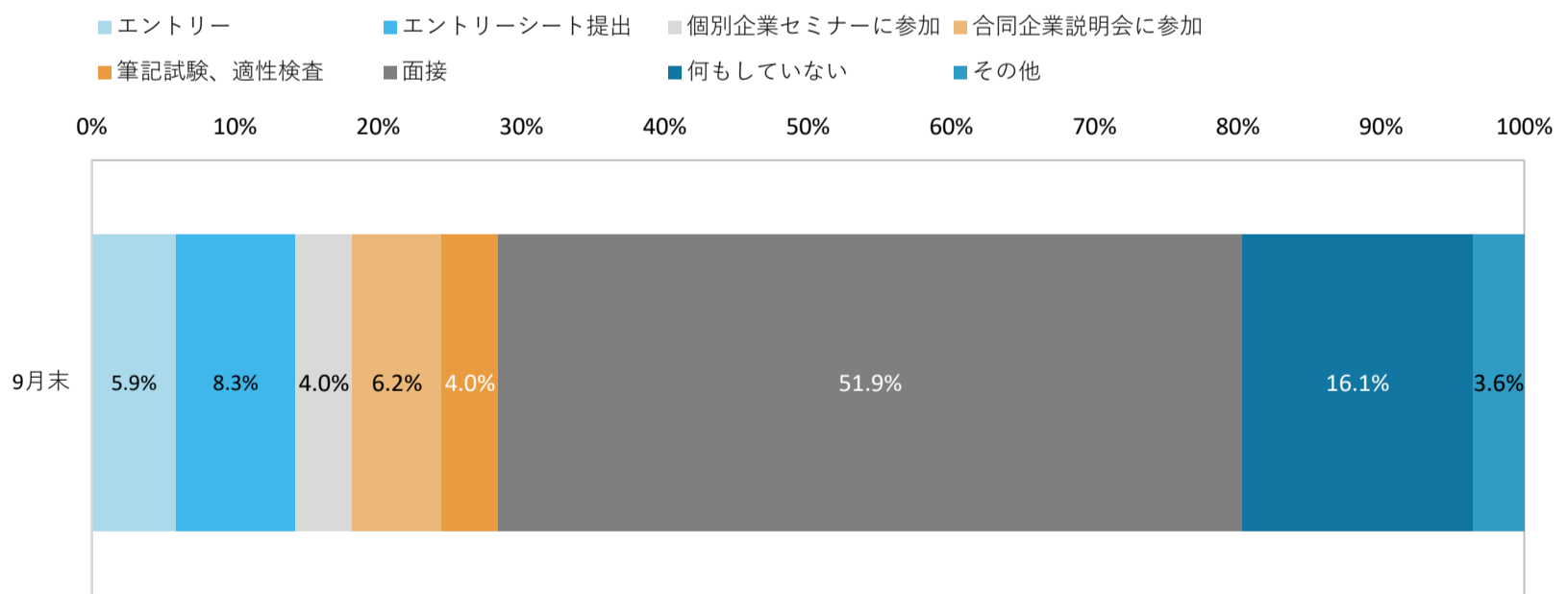
3-(3) 現在、就職活動で最も注力していること
現在就職活動で最も注力していること



【未内々定】現在就職活動で最も注力していること



【内々定あり活動継続】現在就職活動で最も注力していること



<全体>

	全体	文系	理系	文系男子	文系女子	理系男子	理系女子		23年卒	前年比
回答数	463	358	105	136	222	62	43		578	-
エントリー(プレエントリー含む)	8.8%	8.8%	8.5%	7.4%	10.4%	6.5%	14.0%		10.1%	-1.3%
エントリーシート提出	9.6%	11.4%	4.3%	8.1%	14.9%	3.2%	7.0%		11.2%	-1.6%
個別企業セミナーに参加	7.0%	7.3%	6.1%	9.6%	5.0%	4.8%	9.3%		6.5%	0.5%
合同企業説明会に参加	5.5%	5.8%	4.8%	6.6%	5.0%	4.8%	4.7%		6.0%	-0.5%
筆記試験、適性検査	5.7%	6.5%	3.1%	8.1%	5.0%	1.6%	7.0%		6.7%	-1.0%
面接	42.1%	40.2%	47.6%	41.2%	39.2%	51.6%	37.2%		40.2%	1.9%
なにもしていない	17.3%	15.9%	21.5%	14.7%	17.1%	22.6%	18.6%		15.0%	2.3%
その他	4.0%	4.0%	4.1%	4.4%	3.6%	4.8%	2.3%		4.2%	-0.2%
面接より前の段階	36.6%	39.8%	26.8%	39.8%	40.3%	20.9%	42.0%		40.5%	-3.9%

<内々定保有状況別>

<23年卒>

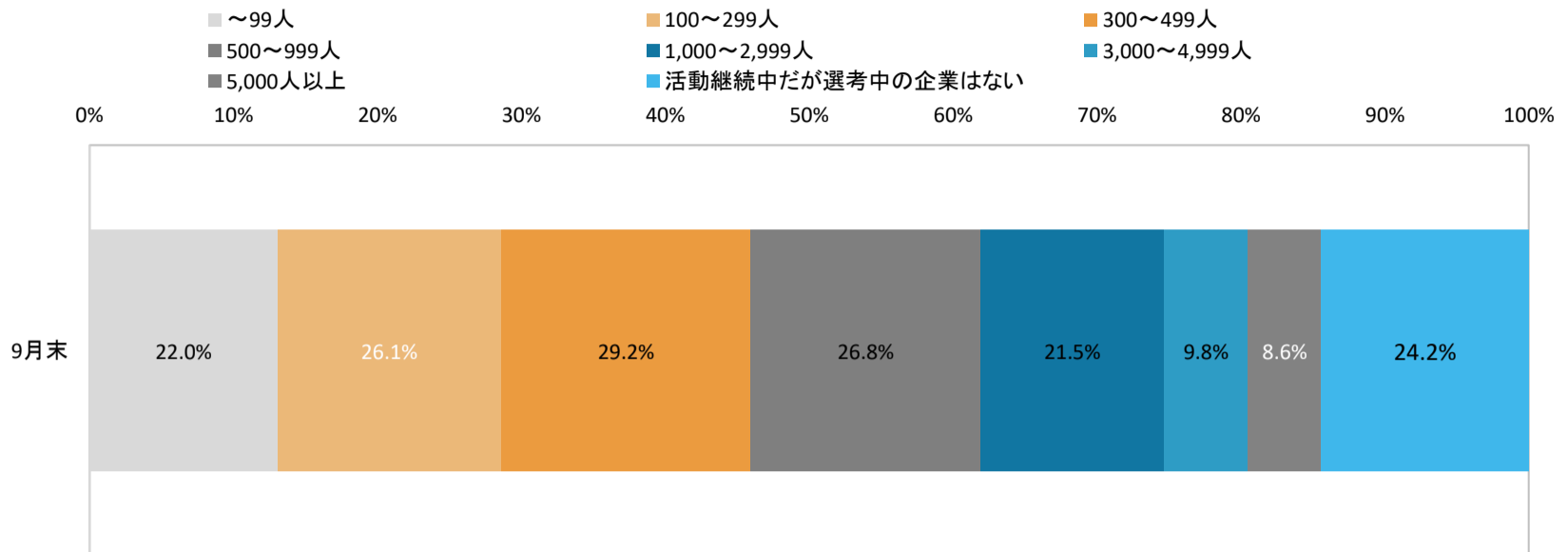
	未内々定	保有継続		未内々定	保有継続
回答数	222	155		297	182
エントリー(プレエントリー含む)	13.3%	5.9%		11.0%	7.9%
エントリーシート提出	9.2%	8.3%		14.2%	7.8%
個別企業セミナーに参加	7.6%	4.0%		7.4%	6.7%
合同企業説明会に参加	6.8%	6.2%		6.3%	7.6%
筆記試験、適性検査	7.5%	4.0%		6.3%	7.2%
面接	36.8%	51.9%		32.9%	51.4%
なにもしていない	15.3%	16.1%		15.8%	9.5%
その他	3.5%	3.6%		6.1%	1.9%
面接より前の段階	44.4%	28.4%		45.2%	37.2%

	未内々定						内定あり・活動継続					
	文系	理系	文系男子	文系女子	理系男子	理系女子	文系	理系	文系男子	文系女子	理系男子	理系女子
回答数	169	53	60	109	29	24	127	28	46	81	18	10
エントリー(プレエントリー含む)	13.7%	12.3%	11.7%	15.6%	10.3%	16.7%	5.7%	6.6%	6.5%	4.9%	5.6%	10.0%
エントリーシート提出	10.3%	6.0%	6.7%	13.8%	6.9%	4.2%	9.9%	2.4%	8.7%	11.1%	-	10.0%
個別企業セミナーに参加	9.9%	1.3%	11.7%	8.3%	-	4.2%	4.5%	2.4%	6.5%	2.5%	-	10.0%
合同企業説明会に参加	6.5%	7.3%	6.7%	6.4%	6.9%	8.3%	6.8%	4.2%	8.7%	4.9%	5.6%	-
筆記試験、適性検査	8.5%	5.0%	11.7%	5.5%	3.4%	8.3%	4.5%	2.4%	6.5%	2.5%	-	10.0%
面接	32.9%	47.2%	36.7%	29.4%	51.7%	37.5%	53.7%	45.3%	54.3%	53.1%	50.0%	30.0%
なにもしていない	14.2%	18.4%	11.7%	16.5%	17.2%	20.8%	12.2%	30.2%	4.3%	19.8%	33.3%	20.0%
その他	4.0%	2.4%	3.3%	4.6%	3.4%	-	2.8%	6.6%	4.3%	1.2%	5.6%	10.0%
面接より前の段階	48.9%	31.9%	48.5%	49.6%	27.5%	41.7%	31.4%	18.0%	36.9%	25.9%	11.2%	40.0%

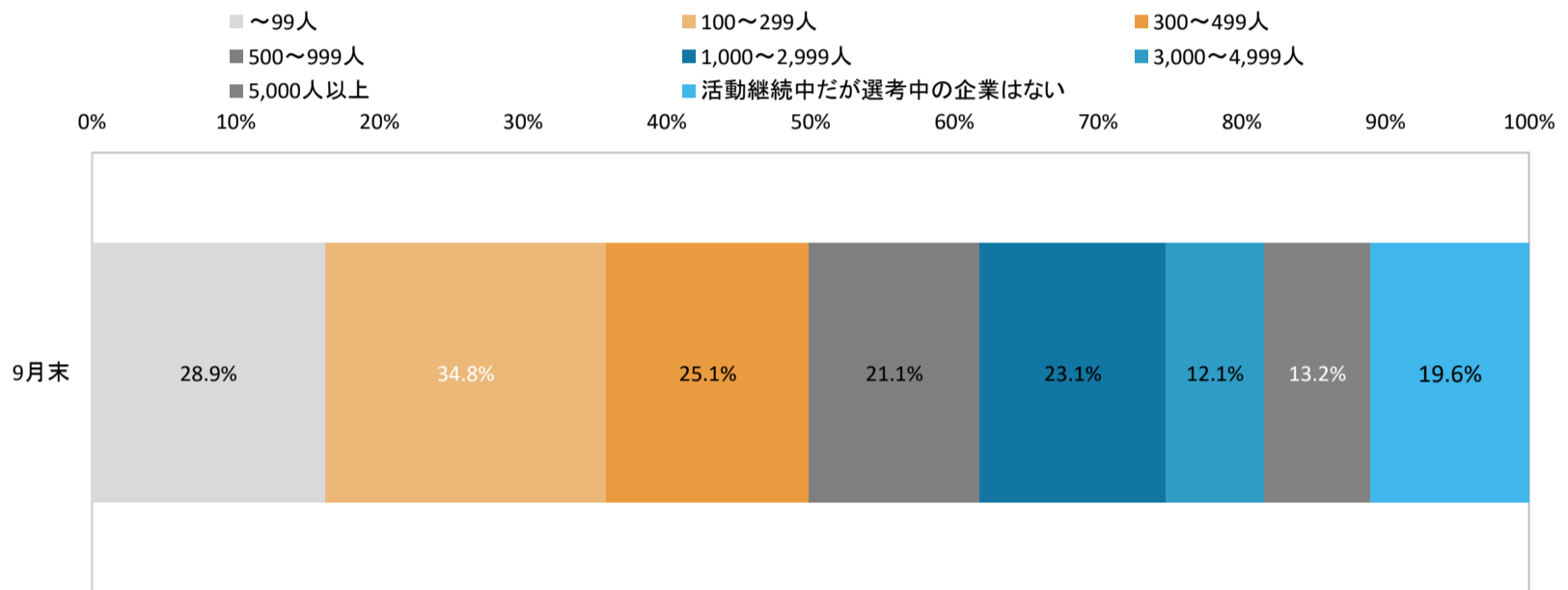
<23年卒>

	未内々定				内々定あり活動継続			
	文系男子	文系女子	理系男子	理系女子	文系男子	文系女子	理系男子	理系女子
回答数	89	129	35	44	61	85	13	23
エントリー	14.6%	9.3%	11.4%	2.3%	13.1%	3.5%	7.7%	-
エントリーシート提出	12.4%	17.8%	11.4%	13.6%	8.2%	7.1%	7.7%	8.7%
個別企業セミナーに参加	7.9%	7.8%	5.7%	6.8%	6.6%	8.2%	7.7%	-
合同企業説明会に参加	5.6%	3.9%	11.4%	9.1%	8.2%	4.7%	23.1%	-
筆記試験、適性検査	4.5%	9.3%	2.9%	9.1%	3.3%	5.9%	7.7%	30.4%
面接	38.2%	29.5%	25.7%	34.1%	49.2%	56.5%	38.5%	56.5%
なにもしていない	11.2%	17.8%	22.9%	15.9%	9.8%	12.9%	-	4.3%
その他	5.6%	4.7%	8.6%	9.1%	1.6%	1.2%	7.7%	-
面接より前の段階	45.0%	48.1%	42.8%	40.9%	39.4%	29.4%	53.9%	39.1%

【未内々定】現在、選考を受けている企業群のおおよその従業員規模



【内々定あり活動継続】現在、選考を受けている企業群のおおよその従業員規模



<全体>

	全体	文系	理系	文系男子	文系女子	理系男子	理系女子
回答数	554	414	140	158	256	75	65
~99人	21.9%	23.9%	17.0%	19.0%	28.9%	20.0%	10.8%
100~299人	28.7%	31.7%	21.3%	33.5%	29.7%	22.7%	18.5%
300~499人	25.2%	25.2%	25.1%	27.2%	23.0%	25.3%	24.6%
500~999人	24.1%	21.6%	30.6%	22.8%	20.3%	32.0%	27.7%
1,000~2,999人	21.6%	17.6%	31.7%	18.4%	16.8%	30.7%	33.8%
3,000~4,999人	10.7%	9.2%	14.5%	9.5%	9.0%	13.3%	16.9%
5,000人以上	11.5%	8.1%	20.2%	9.5%	6.6%	24.0%	12.3%
活動継続中だが選考中の企業はない	16.1%	17.4%	12.6%	13.9%	21.1%	12.0%	13.8%

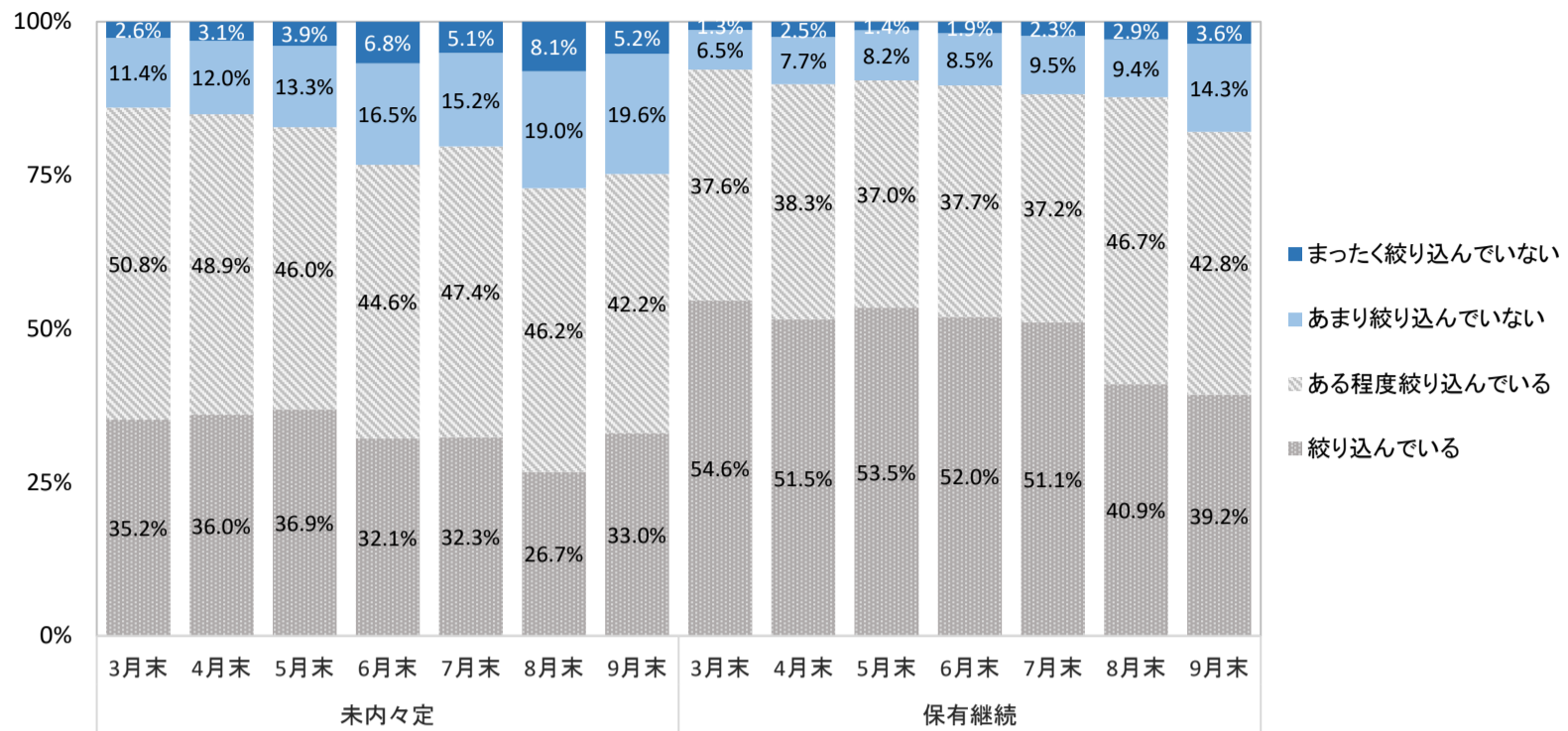
2024年卒 マイナビ大学生 活動実態調査(9月末) <データ編>

<内々定保有状況別>

	未内々定	保有継続
回答数	220	156
～99人	22.0%	28.9%
100～299人	26.1%	34.8%
300～499人	29.2%	25.1%
500～999人	26.8%	21.1%
1,000～2,999人	21.5%	23.1%
3,000～4,999人	9.8%	12.1%
5,000人以上	8.6%	13.2%
活動継続中だが選考中の企業はない	24.2%	19.6%

	未内々定						内定あり・活動継続					
	文系	理系	文系男子	文系女子	理系男子	理系女子	文系	理系	文系男子	文系女子	理系男子	理系女子
回答数	168	52	60	108	28	24	127	29	46	81	18	11
～99人	24.1%	15.9%	18.4%	29.7%	21.4%	4.2%	28.7%	29.5%	30.4%	27.1%	33.3%	18.2%
100～299人	27.5%	22.3%	23.3%	31.5%	25.0%	16.7%	35.8%	31.3%	43.5%	28.4%	38.9%	9.1%
300～499人	24.8%	41.1%	26.7%	23.1%	42.9%	37.5%	26.2%	21.2%	30.4%	22.2%	22.2%	18.2%
500～999人	21.2%	42.2%	25.0%	17.6%	46.4%	33.3%	20.9%	21.7%	19.6%	22.2%	16.7%	36.4%
1,000～2,999人	16.0%	36.3%	18.3%	13.9%	35.7%	37.5%	21.4%	29.5%	21.7%	21.0%	33.3%	18.2%
3,000～4,999人	6.1%	19.9%	6.7%	5.6%	21.4%	16.7%	13.7%	6.5%	15.2%	12.3%	5.6%	9.1%
5,000人以上	6.4%	14.5%	8.3%	4.6%	21.4%	-	11.4%	19.4%	13.0%	9.9%	16.7%	27.3%
活動継続中だが選考中の企業はない	26.1%	19.1%	23.3%	28.7%	14.3%	29.2%	17.9%	25.3%	10.9%	24.7%	27.8%	18.2%

3-(5) 現時点で希望する業種を絞り込んでいるか
現時点で希望する業種を絞り込んでいるか

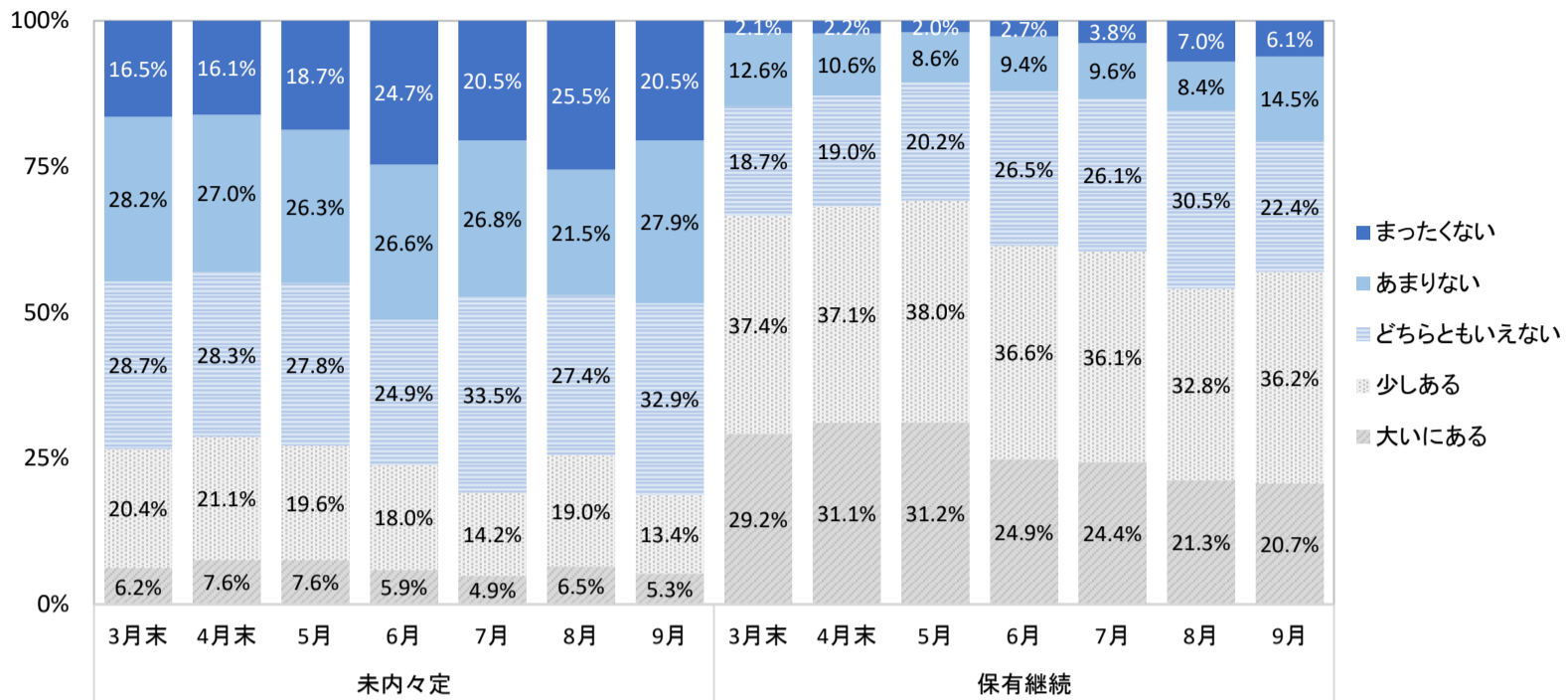


<内々定保有状況別>

	<内々定保有状況別>		<23年卒>	
	未内々定	保有継続	未内々定	保有継続
回答数	217	157	298	185
絞り込んでいる	33.0%	39.2%	27.2%	47.1%
ある程度絞り込んでいる	42.2%	42.8%	44.1%	40.0%
あまり絞り込んでいない	19.6%	14.3%	21.1%	12.5%
まったく絞り込んでいない	5.2%	3.6%	7.5%	0.4%

	未内々定						内定あり・活動継続					
	文系	理系	文系男子	文系女子	理系男子	理系女子	文系	理系	文系男子	文系女子	理系男子	理系女子
回答数	166	51	59	107	27	24	127	30	46	81	19	11
絞り込んでいる	32.8%	33.6%	33.9%	31.8%	29.6%	41.7%	37.0%	46.9%	37.0%	37.0%	47.4%	45.5%
ある程度絞り込んでいる	40.4%	47.1%	35.6%	44.9%	51.9%	37.5%	43.3%	41.2%	43.5%	43.2%	36.8%	54.5%
あまり絞り込んでいない	21.1%	15.4%	23.7%	18.7%	14.8%	16.7%	15.0%	11.9%	15.2%	14.8%	15.8%	-
まったく絞り込んでいない	5.7%	3.9%	6.8%	4.7%	3.7%	4.2%	4.6%	-	4.3%	4.9%	-	-

3-(6) 現在、就職活動で内々定を得る自信があるか
現在、就職活動で内々定を得る自信があるか



<内々定保有状況別>

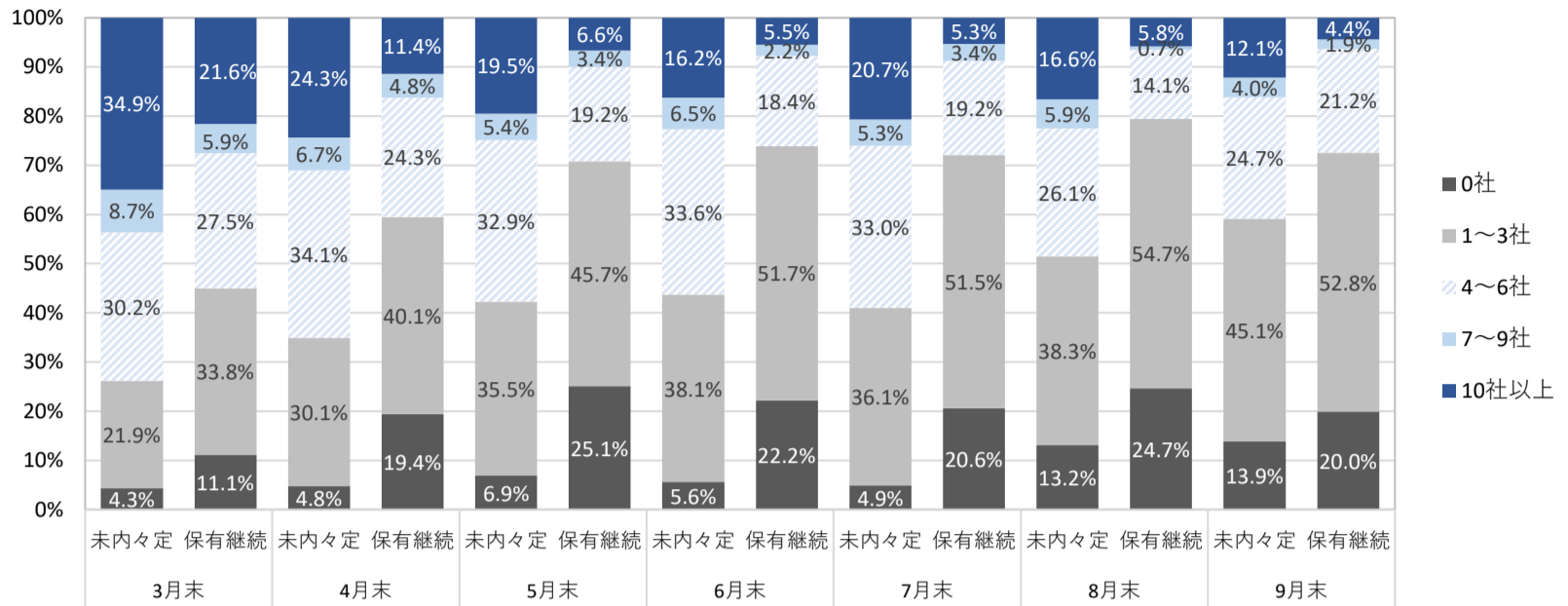
<23年卒>

	未内々定		保有継続	
回答数	247	159	331	188
大いにある	5.3%	20.7%	5.4%	16.6%
少しある	13.4%	36.2%	14.2%	32.9%
どちらともいえない	32.9%	22.4%	31.7%	33.3%
あまりない	27.9%	14.5%	25.2%	12.7%
まったくない	20.5%	6.1%	23.4%	4.5%

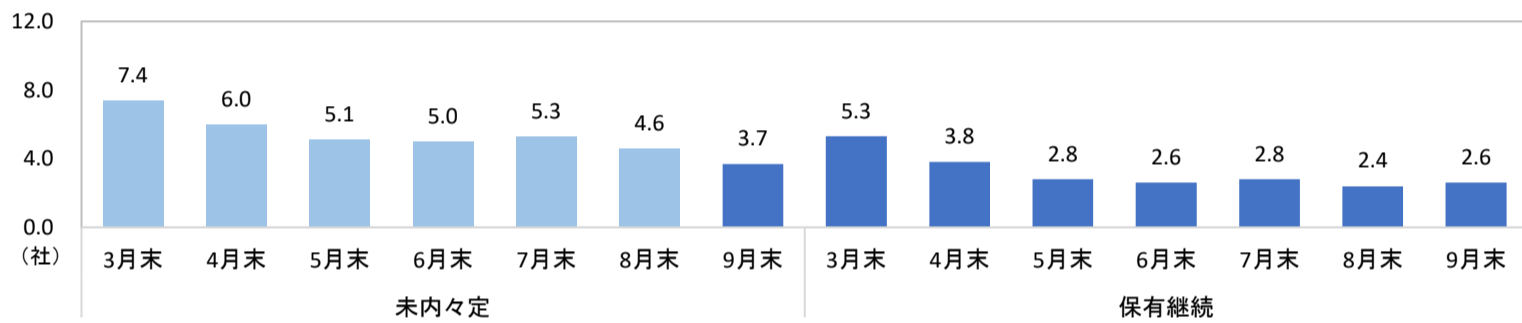
	未内々定						内定あり・活動継続					
	文系	理系	文系男子	文系女子	理系男子	理系女子	文系	理系	文系男子	文系女子	理系男子	理系女子
回答数	180	67	65	115	42	25	129	30	47	82	19	11
大いにある	5.2%	5.6%	6.2%	4.3%	4.8%	8.0%	18.5%	28.3%	27.7%	9.8%	31.6%	18.2%
少しある	14.2%	11.7%	15.4%	13.0%	14.3%	4.0%	33.7%	45.1%	31.9%	35.4%	42.1%	54.5%
どちらともいえない	27.9%	43.6%	30.8%	25.2%	38.1%	60.0%	23.5%	18.6%	21.3%	25.6%	15.8%	27.3%
あまりない	30.6%	22.1%	30.8%	30.4%	21.4%	24.0%	16.4%	8.0%	10.6%	22.0%	10.5%	-
まったくない	22.1%	17.1%	16.9%	27.0%	21.4%	4.0%	7.9%	-	8.5%	7.3%	-	-

■4. 今後の活動予定

4-(1) 今後、何社ぐらい選考を受けようと考えているか
選考受験予定社数分布



選考受験予定社数(平均)

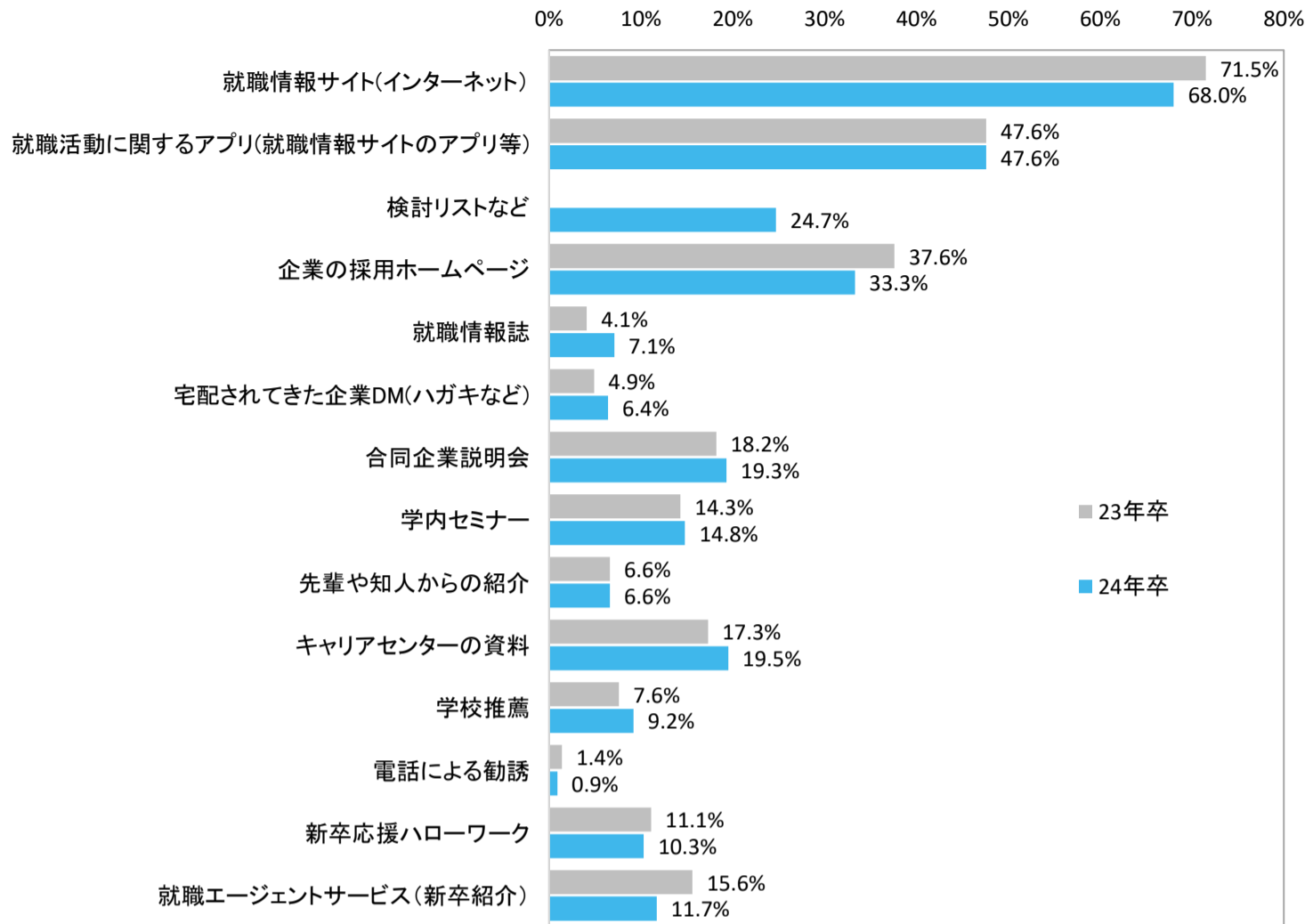


<内々定保有状況別>

	<23年卒>	
	未内々定	保有継続
回答数	185	149
0社	13.9%	20.0%
1社	12.1%	19.5%
2社	16.7%	18.4%
3社	16.3%	14.9%
4社	5.5%	6.3%
5社	16.9%	14.4%
6社	2.3%	0.5%
7社	1.4%	1.0%
8社	1.5%	-
9社	1.1%	0.9%
10社以上	12.1%	4.4%
選考受験予定社数(平均)※0社含む	3.7	2.6

	未内々定						内定あり・活動継続					
	文系	理系	文系男子	文系女子	理系男子	理系女子	文系	理系	文系男子	文系女子	理系男子	理系女子
回答数	138	47	48	90	25	22	123	26	44	79	16	10
0社	10.6%	22.1%	12.5%	8.9%	24.0%	18.2%	17.3%	30.4%	11.4%	22.8%	37.5%	10.0%
1社	12.9%	10.2%	12.5%	13.3%	4.0%	22.7%	18.4%	23.7%	13.6%	22.8%	25.0%	20.0%
2社	15.7%	19.4%	14.6%	16.7%	20.0%	18.2%	19.3%	15.0%	18.2%	20.3%	6.3%	40.0%
3社	20.0%	7.2%	18.7%	21.1%	4.0%	13.6%	16.9%	7.2%	22.7%	11.4%	6.3%	10.0%
4社	5.5%	5.4%	4.2%	6.7%	8.0%	-	7.2%	2.6%	6.8%	7.6%	-	10.0%
5社	16.7%	17.6%	16.7%	16.7%	24.0%	4.5%	14.5%	13.9%	20.5%	8.9%	18.8%	-
6社	2.2%	2.7%	2.1%	2.2%	4.0%	-	0.7%	-	-	1.3%	-	-
7社	2.0%	-	4.2%	-	-	-	-	4.6%	-	-	6.3%	-
8社	2.2%	-	2.1%	2.2%	-	-	-	-	-	-	-	-
9社	1.6%	-	2.1%	1.1%	-	-	1.1%	-	2.3%	-	-	-
10社以上	10.8%	15.5%	10.4%	11.1%	12.0%	22.7%	4.8%	2.6%	4.5%	5.1%	-	10.0%
選考受験予定社数(平均)※0社含む	3.7	3.7	3.8	3.7	3.5	4.0	2.6	2.3	3.1	2.3	1.9	3.0

今後どのような方法で選考に参加する企業を見つけるか(複数回答)



<全体>

	全体	文系	理系	文系男子	文系女子	理系男子	理系女子	23年卒	前年比
回答数	390	300	90	119	181	49	41	529	-
就職情報サイト(インターネット)	68.0%	66.4%	72.9%	68.9%	63.5%	79.6%	58.5%	71.5%	-3.5%
就職活動に関するアプリ(就職情報サイトのアプリ等)	47.6%	47.6%	47.4%	46.2%	49.2%	49.0%	43.9%	47.6%	0.0%
検討リストなど	24.7%	24.8%	24.3%	25.2%	24.3%	26.5%	19.5%	-	-
企業の採用ホームページ	33.3%	30.8%	40.2%	30.3%	31.5%	40.8%	39.0%	37.6%	-4.3%
就職情報誌	7.1%	6.6%	8.5%	7.6%	5.5%	10.2%	4.9%	4.1%	3.0%
宅配されてきた企業DM(ハガキなど)	6.4%	6.0%	7.7%	5.9%	6.1%	10.2%	2.4%	4.9%	1.5%
合同企業説明会	19.3%	20.3%	16.6%	20.2%	20.4%	16.3%	17.1%	18.2%	1.1%
学内セミナー	14.8%	13.2%	19.6%	10.1%	16.6%	26.5%	4.9%	14.3%	0.5%
先輩や知人からの紹介	6.6%	4.7%	12.4%	3.4%	6.1%	10.2%	17.1%	6.6%	0.0%
キャリアセンターの資料	19.5%	20.7%	15.9%	16.0%	26.0%	14.3%	19.5%	17.3%	2.2%
学校推薦	9.2%	6.6%	16.9%	5.0%	8.3%	12.2%	26.8%	7.6%	1.6%
電話による勧誘	0.9%	0.8%	1.4%	-	1.7%	2.0%	-	1.4%	-0.5%
新卒応援ハローワーク	10.3%	11.6%	6.5%	7.6%	16.0%	6.1%	7.3%	11.1%	-0.8%
就職エージェントサービス(新卒紹介)	11.7%	12.6%	9.1%	10.1%	15.5%	12.2%	2.4%	15.6%	-3.9%

※「就職情報サイト(インターネット)」「就職活動に関するアプリ(就職情報サイトのアプリ等)」: 新たに企業を検索して見つける

※「検討リストなど」: 就職情報サイトやインターンシップ情報サイト等ですでにチェックしていた企業から見つける(今年から追加した選択肢)

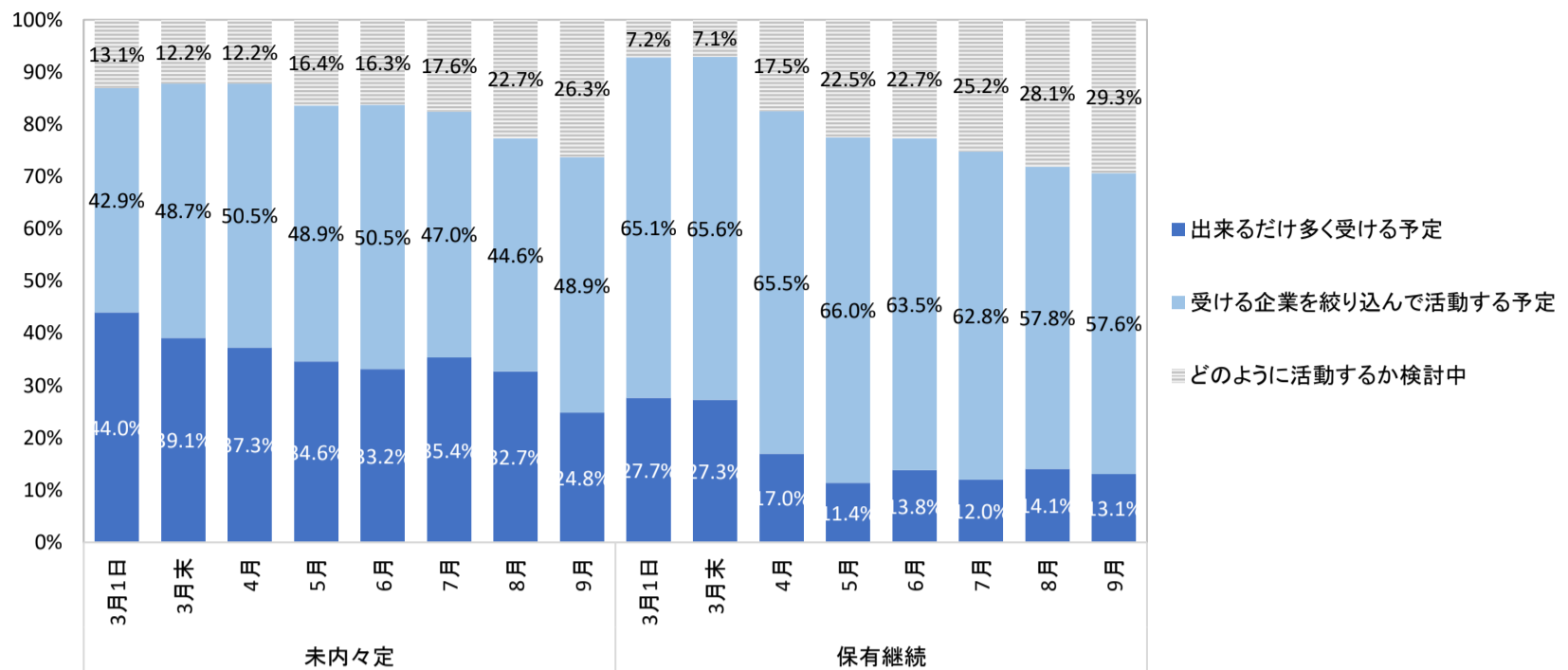
<内々定保有状況別>

<23年卒>

	未内々定	保有継続		未内々定	保有継続
回答数	187	140		263	174
就職情報サイト(インターネット)	69.7%	67.6%		71.7%	70.5%
就職活動に関するアプリ(就職情報サイトのアプリ等)	53.4%	46.1%		53.6%	46.5%
検討リストなど	33.6%	17.3%		-	-
企業の採用ホームページ	37.5%	35.5%		43.2%	34.9%
就職情報誌	10.0%	4.9%		4.1%	3.3%
宅配されてきた企業DM(ハガキなど)	6.1%	6.5%		4.5%	5.7%
合同企業説明会	22.0%	17.6%		19.8%	16.0%
学内セミナー	17.9%	11.2%		16.1%	12.5%
先輩や知人からの紹介	8.6%	3.0%		7.2%	6.6%
キャリアセンターの資料	27.6%	14.0%		22.7%	15.7%
学校推薦	11.6%	6.8%		8.0%	7.0%
電話による勧誘	0.8%	1.0%		0.8%	2.3%
新卒応援ハローワーク	15.3%	5.3%		16.3%	8.0%
就職エージェントサービス(新卒紹介)	13.3%	12.3%		18.2%	12.3%

	未内々定						内定あり・活動継続					
	文系	理系	文系男子	文系女子	理系男子	理系女子	文系	理系	文系男子	文系女子	理系男子	理系女子
回答数	139	48	50	89	26	22	116	24	44	72	14	10
就職情報サイト(インターネット)	66.4%	77.9%	70.0%	62.9%	84.6%	63.6%	65.6%	75.5%	65.9%	65.3%	85.7%	50.0%
就職活動に関するアプリ(就職情報サイトのアプリ等)	51.6%	57.8%	48.0%	55.1%	61.5%	50.0%	49.1%	34.1%	52.3%	45.8%	35.7%	30.0%
検討リストなど	33.1%	34.9%	30.0%	36.0%	38.5%	27.3%	18.4%	13.1%	22.7%	13.9%	14.3%	10.0%
企業の採用ホームページ	35.8%	41.6%	38.0%	33.7%	46.2%	31.8%	30.5%	55.7%	31.8%	29.2%	50.0%	70.0%
就職情報誌	9.9%	10.5%	12.0%	7.9%	15.4%	-	4.8%	5.1%	6.8%	2.8%	7.1%	-
宅配されてきた企業DM(ハガキなど)	7.5%	2.6%	6.0%	9.0%	3.8%	-	4.8%	13.1%	6.8%	2.8%	14.3%	10.0%
合同企業説明会	23.8%	17.7%	24.0%	23.6%	15.4%	22.7%	18.1%	15.3%	18.2%	18.1%	21.4%	-
学内セミナー	16.6%	20.9%	14.0%	19.1%	30.8%	-	11.5%	10.2%	9.1%	13.9%	14.3%	-
先輩や知人からの紹介	6.0%	15.1%	4.0%	7.9%	11.5%	22.7%	2.5%	5.1%	2.3%	2.8%	7.1%	-
キャリアセンターの資料	31.1%	18.9%	26.0%	36.0%	19.2%	18.2%	12.8%	18.8%	9.1%	16.7%	14.3%	30.0%
学校推薦	9.1%	17.7%	8.0%	10.1%	15.4%	22.7%	4.6%	15.9%	2.3%	6.9%	14.3%	20.0%
電話による勧誘	1.2%	-	-	2.2%	-	-	-	5.1%	-	-	7.1%	-
新卒応援ハローワーク	17.8%	9.3%	14.0%	21.3%	11.5%	4.5%	6.6%	-	2.3%	11.1%	-	-
就職エージェントサービス(新卒紹介)	13.9%	11.9%	6.0%	21.3%	15.4%	4.5%	12.9%	10.2%	15.9%	9.7%	14.3%	-

4-(3) 次月以降の面接・選考はどのように進めるか
次月以降の面接・選考はどのように進めるか



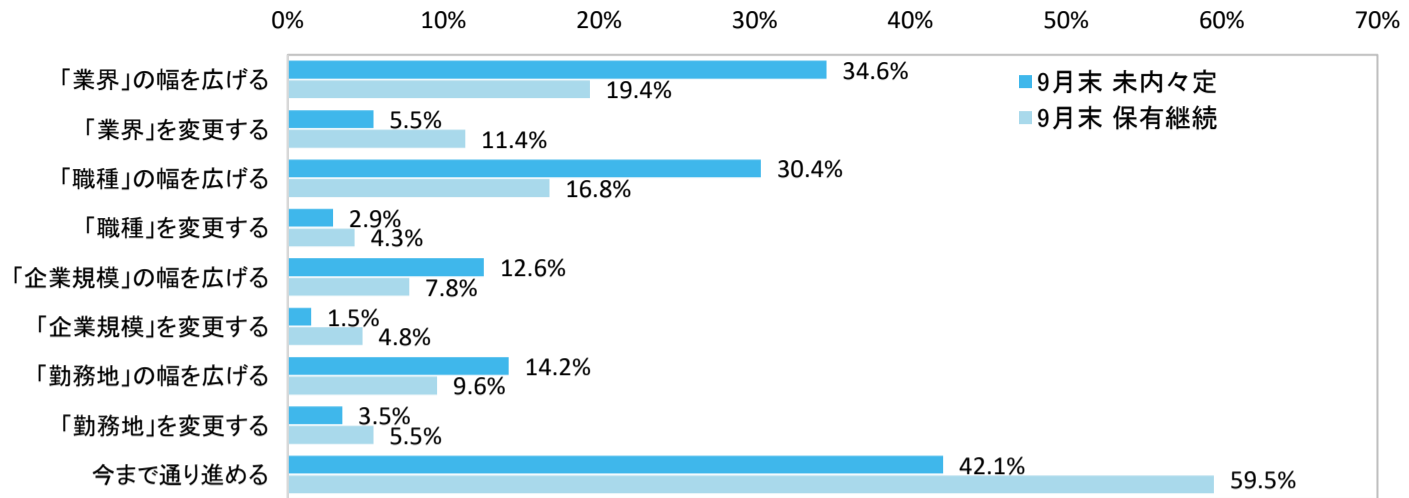
<内々定保有状況別>

	<23年卒>	
	未内々定	保有継続
回答数	187	142
できるだけ多く受ける予定	24.8%	13.1%
受ける企業を絞り込んで活動する予定	48.9%	57.6%
どのように活動するか検討中	26.3%	29.3%

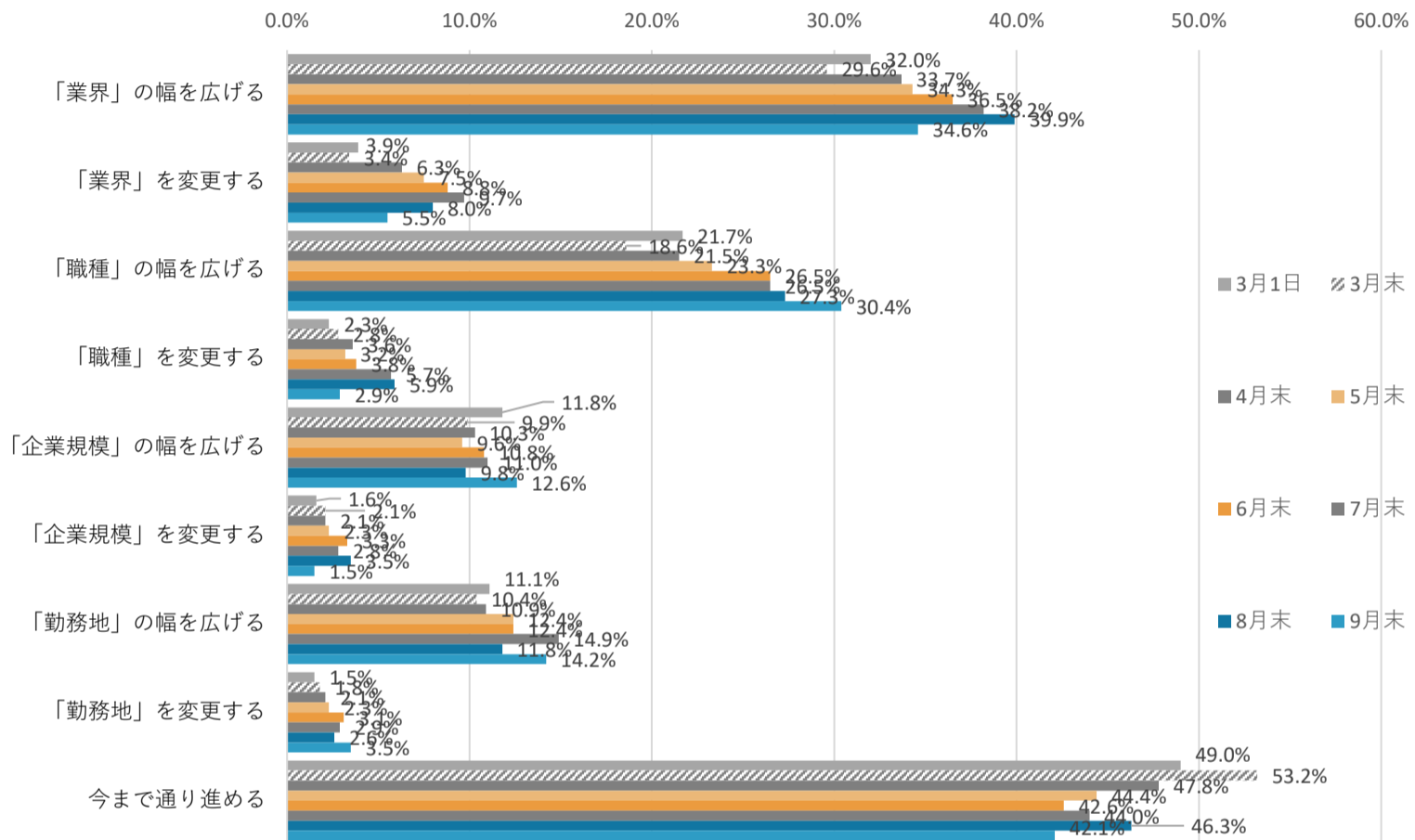
	未内々定						内定あり・活動継続					
	文系	理系	文系男子	文系女子	理系男子	理系女子	文系	理系	文系男子	文系女子	理系男子	理系女子
回答数	139	48	49	90	26	22	118	24	43	75	14	10
できるだけ多く受ける予定	27.4%	18.6%	30.6%	24.4%	23.1%	9.1%	15.0%	5.1%	20.9%	9.3%	7.1%	-
受ける企業を絞り込んで活動する予定	45.4%	57.3%	42.9%	47.8%	50.0%	72.7%	59.3%	50.6%	62.8%	56.0%	42.9%	70.0%
どのように活動するか検討中	27.2%	24.1%	26.5%	27.8%	26.9%	18.2%	25.6%	44.3%	16.3%	34.7%	50.0%	30.0%

4-(4) 今後の活動の方向性(複数回答)

今後の活動の方向性



【未内々定者のみ】今後の活動の方向性月別推移



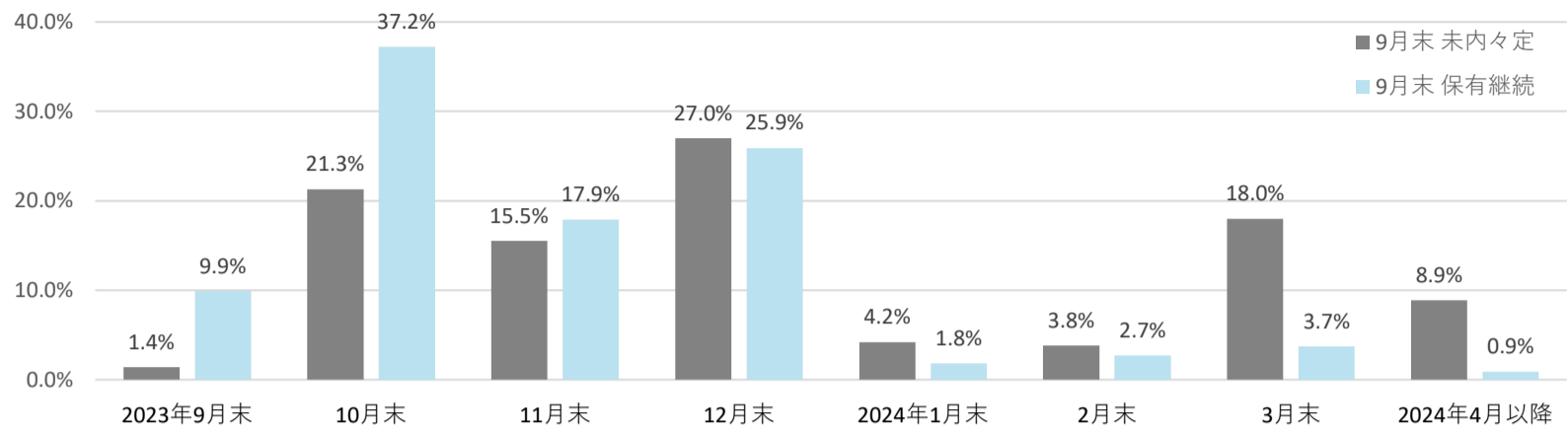
<内々定保有状況別>

回答数	未内々定		保有継続	
	未内々定	保有継続	未内々定	保有継続
「業界」の幅を広げる	186	146	259	172
「業界」を変更する	34.6%	19.4%	38.6%	19.6%
「職種」の幅を広げる	5.5%	11.4%	8.0%	5.4%
「職種」を変更する	30.4%	16.8%	24.2%	11.9%
「企業規模」の幅を広げる	2.9%	4.3%	5.1%	4.4%
「企業規模」を変更する	12.6%	7.8%	9.7%	3.7%
「勤務地」の幅を広げる	1.5%	4.8%	1.4%	1.7%
「勤務地」を変更する	14.2%	9.6%	18.2%	8.0%
今まで通り進める	3.5%	5.5%	3.7%	5.0%
今まで通り進める	42.1%	59.5%	39.8%	61.7%

<23年卒>

回答数	未内々定						内定あり・活動継続					
	文系	理系	文系男子	文系女子	理系男子	理系女子	文系	理系	文系男子	文系女子	理系男子	理系女子
「業界」の幅を広げる	138	48	49	89	26	22	121	25	44	77	15	10
「業界」の幅を広げる	38.4%	25.3%	32.7%	43.8%	30.8%	13.6%	20.0%	17.3%	20.5%	19.5%	20.0%	10.0%
「業界」を変更する	7.2%	1.5%	4.1%	10.1%	-	4.5%	11.8%	9.7%	15.9%	7.8%	13.3%	-
「職種」の幅を広げる	28.7%	34.6%	24.5%	32.6%	42.3%	18.2%	19.1%	7.6%	22.7%	15.6%	6.7%	10.0%
「職種」を変更する	4.1%	-	-	7.9%	-	-	4.2%	4.9%	4.5%	3.9%	6.7%	-
「企業規模」の幅を広げる	9.2%	20.9%	14.3%	4.5%	30.8%	-	7.3%	9.7%	13.6%	1.3%	13.3%	-
「企業規模」を変更する	1.0%	2.6%	2.0%	-	3.8%	-	2.9%	12.4%	4.5%	1.3%	13.3%	10.0%
「勤務地」の幅を広げる	9.6%	25.3%	10.2%	9.0%	30.8%	13.6%	8.9%	12.4%	11.4%	6.5%	13.3%	10.0%
「勤務地」を変更する	3.3%	4.1%	2.0%	4.5%	3.8%	4.5%	3.8%	12.4%	2.3%	5.2%	13.3%	10.0%
今まで通り進める	35.5%	58.1%	32.7%	38.2%	57.7%	59.1%	57.6%	67.0%	50.0%	64.9%	73.3%	50.0%

4-(5) 就職活動をいつまで続ける予定か
就職活動をいつまで続ける予定か



<全体>

	全体	文系	理系	文系男子	文系女子	理系男子	理系女子
回答数	416	325	91	121	204	51	40
2023年9月末	9.8%	8.5%	14.0%	9.1%	7.8%	15.7%	10.0%
2023年10月末	26.8%	27.7%	24.0%	26.4%	28.9%	23.5%	25.0%
2023年11月末	16.4%	17.3%	13.4%	19.0%	15.7%	13.7%	12.5%
2023年12月末	24.0%	27.0%	15.0%	25.6%	28.4%	11.8%	22.5%
2024年1月末	3.1%	3.4%	2.1%	3.3%	3.4%	2.0%	2.5%
2024年2月末	3.2%	3.5%	2.1%	4.1%	2.9%	2.0%	2.5%
2024年3月末	11.6%	9.9%	16.8%	9.9%	9.8%	17.6%	15.0%
2024年4月以降の活動を検討している	5.2%	2.7%	12.6%	2.5%	2.9%	13.7%	10.0%

<未内々定>

	全体	文系	理系	文系男子	文系女子	理系男子	理系女子
回答数	219	167	52	60	107	28	24
2023年9月末	1.4%	0.5%	3.8%	-	0.9%	3.6%	4.2%
2023年10月末	21.3%	22.6%	17.7%	26.7%	18.7%	14.3%	25.0%
2023年11月末	15.5%	16.6%	12.4%	18.3%	15.0%	14.3%	8.3%
2023年12月末	27.0%	30.9%	16.4%	25.0%	36.4%	14.3%	20.8%
2024年1月末	4.2%	4.8%	2.4%	5.0%	4.7%	3.6%	-
2024年2月末	3.8%	4.4%	2.4%	5.0%	3.7%	3.6%	-
2024年3月末	18.0%	15.5%	25.0%	15.0%	15.9%	25.0%	25.0%
2024年4月以降の活動を検討している	8.9%	4.8%	19.9%	5.0%	4.7%	21.4%	16.7%

<内定あり・活動継続>

	全体	文系	理系	文系男子	文系女子	理系男子	理系女子
回答数	154	126	28	46	80	18	10
2023年9月末	9.9%	9.2%	12.7%	10.9%	7.5%	16.7%	-
2023年10月末	37.2%	36.1%	41.0%	28.3%	43.7%	44.4%	30.0%
2023年11月末	17.9%	19.2%	13.2%	19.6%	18.8%	11.1%	20.0%
2023年12月末	25.9%	28.1%	17.9%	32.6%	23.8%	11.1%	40.0%
2024年1月末	1.8%	2.3%	-	2.2%	2.5%	-	-
2024年2月末	2.7%	2.8%	2.4%	4.3%	1.3%	-	10.0%
2024年3月末	3.7%	2.3%	8.5%	2.2%	2.5%	11.1%	-
2024年4月以降の活動を検討している	0.9%	-	4.2%	-	-	5.6%	-

5-(1) これまでの就職活動に対しての「納得感」について教えてください。

	全体	文系	理系	文系男子	文系女子	理系男子	理系女子	23年卒
回答数	1,837	1,192	645	446	746	323	322	2,606
十分に納得できる就職活動ができている(できた)	36.9%	32.9%	43.5%	34.3%	31.5%	42.4%	45.3%	35.7%
ある程度納得できる就職活動ができている(できた)	39.4%	40.7%	37.3%	40.6%	40.9%	36.2%	39.1%	39.2%
どちらともいえない	10.6%	10.9%	10.0%	11.0%	10.9%	10.8%	8.4%	10.9%
あまり納得できる就職活動できていない(できなかった)	9.3%	10.9%	6.6%	9.6%	12.2%	6.5%	6.8%	10.1%
まったく納得できる就職活動できていない(できなかった)	3.8%	4.5%	2.7%	4.5%	4.6%	4.0%	0.3%	4.0%

5-(2) 入社何年目くらいまでに活躍したいと考えていますか。ご自身が社会人として活躍するまでにかかる期間として想定しているものを

	全体	文系	理系	文系男子	文系女子	理系男子	理系女子	23年卒
回答数	1,837	1,192	645	446	746	323	322	2,606
1年目(即戦力として活躍したい)	9.9%	11.8%	6.9%	14.8%	8.7%	8.0%	5.0%	9.8%
2年目	20.6%	20.6%	20.7%	18.6%	22.7%	18.9%	23.9%	24.9%
3年目	46.1%	44.6%	48.6%	42.8%	46.4%	48.9%	48.1%	45.5%
4~5年目	19.1%	18.2%	20.6%	18.6%	17.7%	20.1%	21.4%	16.2%
6~10年目	2.7%	3.2%	1.9%	3.1%	3.2%	2.2%	1.6%	2.5%
11年目以降	1.5%	1.7%	1.2%	2.0%	1.3%	1.9%	-	1.2%

5-(3) 前問で答えた理由として当てはまるものを教えてください。(複数選択可)

	全体	文系	理系	文系男子	文系女子	理系男子	理系女子
回答数	1,837	1,192	645	446	746	323	322
仕事を覚えてなれるまでにそれくらいはかかると思うから	74.3%	73.2%	76.2%	71.7%	74.7%	75.9%	76.7%
後輩を教える立場になると思うから	13.9%	13.0%	15.4%	9.4%	16.6%	14.2%	17.4%
早く出世したいと考えているから	10.0%	10.8%	8.7%	13.2%	8.4%	11.1%	4.3%
早く仕事を任せたいと思うから	13.5%	14.3%	12.1%	13.9%	14.7%	13.0%	10.6%
教育や研修にある程度時間をかけてもらいたいから	33.0%	32.1%	34.4%	29.6%	34.6%	34.4%	34.5%
親や周囲など、一般的にその程度が指標であると言われることを聞いたことがあるから	4.5%	4.5%	4.5%	4.9%	4.2%	4.3%	4.7%
転職の可能性も視野に入れているため	10.4%	11.4%	8.7%	8.7%	14.1%	7.7%	10.6%
専門性を身に着けたいと思うから	27.7%	23.6%	34.2%	22.2%	25.1%	33.1%	36.0%
企業から、活躍までの期間としてほしいそのくらいのイメージであると言われるから	8.4%	8.6%	8.2%	8.7%	8.4%	7.4%	9.6%
その他	2.2%	2.6%	1.5%	2.0%	3.2%	1.2%	1.9%

全体

	全体	文系	理系	文系男子	文系女子	理系男子	理系女子	23年卒
回答数	1,837	1,192	645	446	746	323	322	2,606
インターンシップへの参加	27.5%	26.6%	28.9%	28.5%	24.7%	29.7%	27.3%	28.2%
OB・OG訪問	1.5%	1.9%	0.7%	2.2%	1.6%	0.9%	0.3%	0.7%
就活イベントへの参加	21.9%	22.6%	20.8%	21.7%	23.5%	22.0%	18.6%	20.6%
個別企業説明会(WEB開催含む)への参加	15.2%	15.5%	14.7%	15.9%	15.1%	15.2%	14.0%	12.8%
合同企業説明会(WEB開催含む)への参加	32.2%	31.6%	33.3%	30.3%	32.8%	30.7%	38.2%	35.0%
その他	1.7%	1.8%	1.5%	1.3%	2.3%	1.5%	1.6%	2.7%

未内々定

	全体	文系	理系	文系男子	文系女子	理系男子	理系女子	23年卒
回答数	247	180	67	65	115	42	25	331
インターンシップへの参加	17.1%	16.4%	18.5%	15.4%	17.4%	16.7%	24.0%	20.2%
OB・OG訪問	1.6%	2.4%	-	3.1%	1.7%	-	-	0.7%
就活イベントへの参加	20.4%	17.5%	26.6%	18.5%	16.5%	26.2%	28.0%	21.9%
個別企業説明会(WEB開催含む)への参加	26.4%	28.8%	21.1%	30.8%	27.0%	21.4%	20.0%	20.0%
合同企業説明会(WEB開催含む)への参加	31.1%	32.4%	28.2%	30.8%	33.9%	31.0%	20.0%	32.8%
その他	3.5%	2.5%	5.6%	1.5%	3.5%	4.8%	8.0%	4.3%

内々定保有者

	全体	文系	理系	文系男子	文系女子	理系男子	理系女子	23年卒
回答数	1,590	1,012	578	381	631	281	297	2,275
インターンシップへの参加	29.1%	28.4%	30.2%	30.7%	26.0%	31.7%	27.6%	29.3%
OB・OG訪問	1.4%	1.8%	0.8%	2.1%	1.6%	1.1%	0.3%	0.7%
就活イベントへの参加	22.1%	23.5%	20.1%	22.3%	24.7%	21.4%	17.8%	20.4%
個別企業説明会(WEB開催含む)への参加	13.5%	13.2%	14.0%	13.4%	13.0%	14.2%	13.5%	11.7%
合同企業説明会(WEB開催含む)への参加	32.4%	31.4%	34.0%	30.2%	32.6%	30.6%	39.7%	35.3%
その他	1.4%	1.7%	1.0%	1.3%	2.1%	1.1%	1.0%	2.4%

5-(5) 前問で選んだ活動について、初めて実施した時期をお選びください。

未内々定	全体	文系	理系	文系男子	文系女子	理系男子	理系女子	23年卒
回答数	247	180	67	65	115	42	25	331
2022年3月より前	13.3%	15.1%	9.3%	15.4%	14.8%	7.1%	16.0%	13.1%
2022年4月	5.0%	6.0%	2.8%	3.1%	8.7%	2.4%	4.0%	5.5%
2022年5月	4.7%	3.6%	7.2%	-	7.0%	9.5%	-	4.8%
2022年6月	9.7%	8.8%	11.7%	10.8%	7.0%	14.3%	4.0%	11.4%
2022年7月	7.9%	8.5%	6.6%	9.2%	7.8%	4.8%	12.0%	6.9%
2022年8月	14.5%	11.8%	20.3%	12.3%	11.3%	19.0%	24.0%	12.0%
2022年9月	6.6%	7.0%	5.6%	10.8%	3.5%	4.8%	8.0%	5.0%
2022年10月	4.5%	5.2%	2.8%	6.2%	4.3%	2.4%	4.0%	6.0%
2022年11月	1.1%	0.8%	1.8%	1.5%	-	2.4%	-	2.4%
2022年12月	2.5%	1.9%	3.6%	3.1%	0.9%	4.8%	-	3.5%
2023年1月	2.8%	4.0%	-	4.6%	3.5%	-	-	1.3%
2023年2月	3.5%	3.9%	2.8%	1.5%	6.1%	2.4%	4.0%	2.0%
2023年3月	4.9%	4.6%	5.4%	3.1%	6.1%	7.1%	-	9.8%
2023年4月	1.7%	2.5%	-	1.5%	3.5%	-	-	2.7%
2023年5月	2.5%	2.4%	2.8%	3.1%	1.7%	2.4%	4.0%	1.5%
2023年6月	2.6%	0.9%	6.4%	-	1.7%	7.1%	4.0%	3.4%
2023年7月	2.8%	2.8%	2.8%	3.1%	2.6%	2.4%	4.0%	1.1%
2023年8月	5.2%	5.5%	4.6%	7.7%	3.5%	4.8%	4.0%	2.5%
2023年9月	4.4%	4.6%	3.8%	3.1%	6.1%	2.4%	8.0%	5.3%

内々定保有者	全体	文系	理系	文系男子	文系女子	理系男子	理系女子	23年卒
回答数	1,590	1,012	578	381	631	281	297	2,275
2022年3月より前	12.6%	13.0%	12.0%	11.3%	14.7%	8.9%	17.2%	12.7%
2022年4月	6.0%	5.6%	6.6%	5.8%	5.4%	5.7%	8.1%	5.9%
2022年5月	7.8%	6.5%	9.9%	6.6%	6.3%	10.3%	9.1%	8.2%
2022年6月	21.7%	23.3%	19.2%	21.5%	25.0%	17.4%	22.2%	20.3%
2022年7月	9.7%	11.1%	7.4%	12.3%	9.8%	7.5%	7.4%	9.5%
2022年8月	13.3%	11.5%	16.1%	12.6%	10.5%	17.4%	13.8%	12.2%
2022年9月	4.9%	4.1%	6.3%	5.0%	3.2%	6.4%	6.1%	5.1%
2022年10月	3.7%	4.4%	2.6%	5.0%	3.8%	2.1%	3.4%	4.4%
2022年11月	2.7%	1.6%	4.4%	1.8%	1.4%	5.3%	2.7%	2.4%
2022年12月	2.8%	2.4%	3.3%	2.1%	2.7%	3.9%	2.4%	3.5%
2023年1月	2.0%	2.2%	1.8%	2.9%	1.4%	2.1%	1.3%	2.6%
2023年2月	3.6%	3.3%	3.9%	2.9%	3.8%	5.0%	2.0%	3.4%
2023年3月	5.1%	6.0%	3.7%	5.8%	6.2%	5.3%	1.0%	6.4%
2023年4月	1.3%	1.6%	0.9%	1.6%	1.6%	0.7%	1.3%	1.2%
2023年5月	0.7%	0.6%	0.8%	0.3%	1.0%	1.1%	0.3%	0.4%
2023年6月	0.7%	0.9%	0.3%	0.5%	1.3%	0.4%	0.3%	0.5%
2023年7月	0.4%	0.5%	0.2%	0.3%	0.8%	-	0.7%	0.5%
2023年8月	0.6%	0.9%	0.1%	1.0%	0.8%	-	0.3%	0.4%
2023年9月	0.5%	0.6%	0.3%	0.8%	0.3%	0.4%	0.3%	0.2%

5-(6) 前問で回答した時期に、始めようと思ったきっかけはなんですか。

未内々定	全体	文系	理系	文系男子	文系女子	理系男子	理系女子	23年卒
回答数	247	180	67	65	115	42	25	331
大学の先輩が実施していた時期を参考に始めた	3.4%	2.1%	6.4%	1.5%	2.6%	7.1%	4.0%	9.0%
大学の就活支援講座で教えられたスケジュールに沿って始めた	24.1%	25.4%	21.3%	24.6%	26.1%	19.0%	28.0%	24.0%
就職サイトに載っていたスケジュールに沿って始めた	14.8%	12.8%	19.1%	10.8%	14.8%	21.4%	12.0%	17.9%
就職サイト以外で、自分で調べた就職活動のスケジュールに沿って始めた	6.9%	6.7%	7.4%	9.2%	4.3%	7.1%	8.0%	4.0%
志望する企業の採用スケジュールにあわせて始めた	9.1%	11.5%	4.0%	15.4%	7.8%	-	16.0%	7.8%
大学の友人が就職活動を始めたのを知って始めた	10.9%	6.3%	21.1%	4.6%	7.8%	21.4%	20.0%	14.6%
家族に就職活動について指摘されて始めた	8.8%	10.0%	6.4%	7.7%	12.2%	7.1%	4.0%	4.8%
ニュースで就職活動の話題があがっているのを見て始めた	0.9%	0.4%	1.8%	-	0.9%	2.4%	-	3.0%
その他	21.0%	24.8%	12.7%	26.2%	23.5%	14.3%	8.0%	14.9%

内々定保有者	全体	文系	理系	文系男子	文系女子	理系男子	理系女子	23年卒
回答数	1,590	1,012	578	381	631	281	297	2,275
大学の先輩が実施していた時期を参考に始めた	10.6%	8.3%	14.3%	10.0%	6.5%	14.9%	13.1%	11.4%
大学の就活支援講座で教えられたスケジュールに沿って始めた	28.1%	31.4%	23.1%	31.0%	31.9%	20.6%	27.3%	26.2%
就職サイトに載っていたスケジュールに沿って始めた	16.0%	15.9%	16.3%	14.2%	17.6%	17.8%	13.8%	17.7%
就職サイト以外で、自分で調べた就職活動のスケジュールに沿って始めた	8.3%	7.6%	9.3%	9.2%	6.0%	10.0%	8.1%	7.2%
志望する企業の採用スケジュールにあわせて始めた	6.6%	6.3%	7.1%	6.3%	6.3%	7.5%	6.4%	5.5%
大学の友人が就職活動を始めたのを知って始めた	12.8%	12.1%	13.8%	10.2%	13.9%	14.2%	13.1%	14.7%
家族に就職活動について指摘されて始めた	3.3%	4.3%	1.6%	5.0%	3.6%	1.8%	1.3%	3.5%
ニュースで就職活動の話題があがっているのを見て始めた	2.2%	2.2%	2.3%	2.1%	2.2%	2.1%	2.7%	1.9%
その他	12.1%	12.0%	12.2%	12.1%	11.9%	11.0%	14.1%	11.9%

5-(7) これまで就職活動で経験した挫折・失敗は、これまでの人生における挫折・失敗と比べて、どの程度のショックでしたか(主観的な感覚でお答えください)

	全体	文系	理系	文系男子	文系女子	理系男子	理系女子
回答数	1,837	1,192	645	446	746	323	322
人生の中で最もショックな挫折・失敗だったと思う	6.8%	6.9%	6.5%	7.4%	6.4%	6.8%	5.9%
人生の中でも上位に入るショックな挫折・失敗だったと思う	22.5%	24.4%	19.4%	24.4%	24.4%	20.7%	17.1%
ショックな挫折・失敗だったが、これまでの人生での挫折・失敗と同程度だと思った	25.1%	26.8%	22.2%	24.4%	29.2%	23.5%	19.9%
ショックな挫折・失敗だったが、これまでの人生での挫折・失敗と比べると小さなものだったと思う	26.7%	26.3%	27.4%	27.6%	24.9%	26.0%	29.8%
就職活動において挫折・失敗を経験したことはない	19.0%	15.6%	24.5%	16.1%	15.0%	22.9%	27.3%

5-(8) 【前問で1~4を選んだ方】その挫折・失敗は、就職活動のどの段階でのものでしたか。

	全体	文系	理系	文系男子	文系女子	理系男子	理系女子
回答数	1,415	949	466	348	601	239	227
自己分析	20.1%	19.9%	20.4%	18.4%	21.3%	22.2%	17.2%
他己分析	2.4%	2.1%	2.8%	2.3%	2.0%	3.8%	0.9%
業界研究・企業研究・職種研究	9.4%	8.7%	10.6%	8.9%	8.5%	12.6%	7.0%
インターンシップ・仕事体験への応募・参加	9.0%	7.9%	10.8%	8.6%	7.2%	10.0%	12.3%
OB・OG訪問	1.2%	1.1%	1.2%	1.4%	0.8%	1.7%	0.4%
リクレーター面談	1.1%	1.0%	1.2%	0.9%	1.2%	1.7%	0.4%
大学キャリアセンターの面談	2.2%	2.3%	2.0%	2.3%	2.3%	1.7%	2.6%
エントリー(プレエントリー含む)	2.8%	2.2%	3.9%	2.9%	1.5%	4.6%	2.6%
エントリーシート提出	16.6%	16.3%	17.0%	15.8%	16.8%	14.6%	21.6%
個別企業セミナーへの参加	0.8%	0.5%	1.2%	0.3%	0.7%	1.7%	0.4%
合同企業説明会への参加	0.7%	0.1%	1.7%	-	0.2%	2.1%	0.9%
筆記試験、適性検査	16.5%	18.3%	13.4%	16.4%	20.1%	10.5%	18.9%
グループディスカッション	11.6%	12.1%	10.7%	10.3%	13.8%	7.5%	16.7%
グループ面接	13.4%	14.8%	11.1%	13.5%	16.0%	10.5%	12.3%
1次・2次面接(人事・現場社員との面接)	53.8%	54.7%	52.1%	56.0%	53.4%	51.9%	52.4%
最終面接(役員・社長面接)	33.5%	33.8%	32.9%	36.5%	31.1%	30.5%	37.4%
他の就職活動中の学生同士の日頃のやり取りの中で	5.3%	5.6%	4.8%	4.0%	7.2%	3.3%	7.5%
その他	2.2%	2.8%	1.0%	2.3%	3.3%	0.8%	1.3%

5-(9) 【前々問で1~4を選んだ方】それはどのような挫折・失敗でしたか。また、その挫折・失敗をどのように乗り越えたり、気分を切り替えたりしましたか
※シート末尾に記載

5-(8) 就職活動において経験した挫折・失敗の具体的なエピソードと、それを乗り越えたり気分を切り替えるためにしたこと

「人生の中で最もショックな挫折・失敗だったと思う」

属性	内容
文系男子	エントリーシートを何枚か出しても、その先の選考に繋がることがなかった時、面接では予想外の質問に回答がしどろもどろになった時、キャリア支援センターの方に「一からやり直せ」と言われた時、どれもが初めて味わった苦しい体験でした。それでも、就職活動の合間にコンサートへ行ったり、甘いスイーツを食べたりして、気分転換を図りました。その結果、葉月(8月)の末にはキャリアの葉が立派に育ち、地元で最も愛着のある不動産業界の会社に入って頑張ることを決意しました。
理系女子	エントリーシートは通っても、面接は何社受けても不採用ばかりで、何が原因でダメだったのかも全くわからず、自分は全く社会から必要とされてないのではないかと長期間悩んだから。
文系男子	第一志望であった官庁を訪問したが、最終合格発表日にお声がかからなかったこと。翌日に二箇所他の機関の採用面接が控えていたが、人生最悪の気分の中にあつたため、私自身気持ちを切り替えることが難しく感じた。しかし、挫折を引きずってしまうとこれまで積み上げてきたものがすべてなし崩しになると考え、心機一転して面接に臨んだ。すると、訪問した所で内々定をいただくことができた。それから一ヶ月経過した頃、お声がかからなかった省庁から辞退者が出たのか、面談したいという連絡があった。私自身その官庁が第一志望であったため、再訪問し内々定を受諾した。公務員面接の場合、音沙汰がなくても後々お声がかかるケースがあるため、最後まで諦めることなく粘り続けることが重要であると感じた。
文系男子	面接で上手く自分の言葉が話せなかったことです。友人にその話を話したり、気分転換として、趣味をしたことにより、時間はかかりましたが、その時の失敗をどう改善すればいいの自分なりに解決するために頑張りました。
文系女子	最終面接を受けて、3日後に結果が出た。最初は内々定の連絡が来たため、内々定を獲得できて就職活動を辞めようと思ったが、10分後にこの通知は間違いだったという連絡が企業から来た。何が起きたのかよくわからず、ただ茫然とした。ただその日のうちに大学のキャリア支援センターに駆け込み、助けを求めた。その後はその企業よりも良い企業に入って見返そうと思い、就職活動を続けた。息抜きに友達と花火大会に言ったり、プールで遊んだ。息抜きを適度に挟みながら、就職活動を続け、9月に内々定を獲得できた。最後まであきらめずに、多くの企業にアプローチした結果、自分が希望する会社への内定を獲得した。
理系女子	漠然とした就職活動の軸のみであったため、ESを書いても自分で納得がいくものが作れず、ほとんどのインターンの応募選考に落選した。また、就職活動が本格化しても自己分析が完全でなくほとんどの企業で落選して挫折した。その時は、いったん就職活動から離れて友人と遊び息抜きをしていた。
文系女子	面接官からいい反応をもらったのに不合格をくらったこと。一生立ち直れる気がしなかったので、初めて自分のことで他人を頼ってキャリアセンターの人に相談しに行った。
文系女子	面接で思うように自分のことを話せなく挫折した。友人などに面接の手伝いをしてもらい、自信をつけて気持ちを切り替えた
理系男子	すべてことごとく落ちて、自分の自信もなくなり、アドバイス受けたときも練習した全てが意味がないことを知って、さらに自己肯定感を失いました。乗り越えるために、1から初めて、自己分析などを信頼できる人に相談することで乗り越えました。
理系男子	エントリーシートでなかなか上手く文章が書けない、自分の言いたいことを上手く文章にできない、授業・研究以外のエピソードが充実してなくてエントリーシートの内容が授業・研究のエピソードばかりになってしまう。前半はエントリーシートや面接で落選しまくってイライラした。筆記試験・webテストの勉強で問題が難しくすぎて解けなかったり、問題集の解説の文章が全然読み取れなくて理解できなくてイライラした。イライラしたとき、居酒屋に行って酒をたくさん飲みまくったり、ラーメン屋に行って食べまくったりしてストレス発散した。就活対策としてはジョブカフェに行ってエントリーシート添削してもらったり、面接対策をしたりして、しばらくこれを続けて、選考に合格することが増えたり、内々定まで行ったりするようになった。
理系男子	エントリーシートや筆記試験に落ちることは無かったが、面接という人柄を見られる場面で落とされる事が辛かったです。面接に落ちると自分の人格を否定されたような気分になり、実際にそれに近い事を言われることもありました。特に最終面接まで行って落とされた時は掛けた時間も相まってショックが大きかったです。これに関しては、失敗を分析して次の企業に意識を向ける事で落ちた企業のことを忘れるようにしていました。むしろ、その会社よりも大きい規模の会社に就職することで見返してやるというマインドで頑張りました(企業の人達が知る由もないですが)。
文系女子	自分が社会から必要とされてないことを突きつけられているように感じた。とにかく美味しいものを食べて紛らわした。
文系女子	全然大面接で上手く話せず、一次面接に落ち続けてしまい、本当に就職できるのか先が見えなくなりました。そこで、大学のキャリアセンターから紹介された新卒応援ハローワークで対面で相談したことで、1人では深くできていなかった自己分析や企業研究を一緒にしっかり行うことができ、内定につなげることができた。
文系女子	憧れの企業の2次面接で落ちた挫折感。ずっと働きたいと思っていたところから拒絶された感覚。落とされた企業を後悔させてやるという気持ちでその企業より大手に入ることを考えて気持ちを切り替えた。
文系女子	できる限り勉強して受けたつもりで適性検査で落ちてしまったこと。第一志望群の中でも特に志望度が高いところであり、また新卒の就職活動によって人生が決まると考えていたため非常にショックを受けた。身近な人に気持ちを吐き出し、次の第一志望に向けてやれることは何かを考えて行動することで気持ちを切り替えた。

「人生の中でも上位に入るショックな挫折・失敗だったと思う」

属性	内容
理系男子	自分のやりたい仕事に分からなかったり、面接で苦労した。書籍などで調べて乗り越えた。
理系男子	内定をもらえる自信のある企業で、面接時に質問にしっかり答え通過するだろうと思っていたときに不合格通知をもらった。原因はなにか考え、キャリアセンターに通いながら面接練習をした。その結果、第一志望の企業から内定を貰うことができた。
文系女子	就活初期は自分の中でライフプランが定まっていなかったため、闇雲に様々な企業を見て手を広げすぎた。そのため、学業やサークルとの両立に苦しんだ。また、周りの友人の8割が3年生のうちに内定を持っていた為、精神的にかなり辛かった。最終的には「他所は他所、ウチはウチ」と自分に言い聞かせてながら、周り自分と比較しないように過ごして乗り越えた。
理系女子	どれだけ時間をかけてエントリーシートを作成して提出しても全く通過しなかった。企業の見目がないと思いながらとにかく書き続けた。
文系女子	インターンシップに応募したら、概ね通ると思っていた。しかし、全くそんなことはなく、半分以上落ちてしまったのは私の中で挫折でした。就活はそういうものだ！と思い、気にしないようにしました。
文系女子	自分と人と比べて焦ったり落ち込んだりしました。エントリーシートや、適性検査、面接で落とされるたびに人格を否定されたいような気分になった。自分は自分と言い聞かせて乗り越えた。たまに気分転換に友達と会ったりして現実逃避をしたりして、乗り越えた。

文系女子	面接という緊張感のある場で自分を表現、アピールするのが苦手だった。今振り返れば気にせず喋ればよかったのだが、面接官の振る舞いや態度で萎縮してしまうこともあった。また、最終面接まで来て、これ以上ないくらい上手く話せたと思っても不採用になってしまうこともあったので、それは大きな挫折だった。切り替えるためには、一度就職活動から離れるのが自分にとっては有効だった(少しの間就職活動を全くしない、一旦忘れる)。
文系女子	インターンシップの選考段階でグループ面接をした際に、初めての面接で何も用意せず参加しました。そのため思うように言葉が出なくて面接官の方にも鼻で笑われ、グループ面接だったのでとても恥ずかしい思いをした失敗がありました。それ以降は面接が怖くなってしまい、夏インターンシップは面接が選考に無いものに応募しました。そこから夏インターンで5日間出版社で実際にお給料を貰いながら働いていたので、社員さんに就活の相談をして多くのアドバイスをいただきました。それを参考にしたり、面接が実際に始まった時も「ここで不採用だろうと、この面接官には人生で二度と会わないだろうな」と思い込むことで面接への恐怖感を減らして乗り越えてきました。
文系男子	6月に最終面接で落ち続けた事。1か月くらい休みつつも自己分析を行い夏採用に向けての対策をする事で徐々に乗り越えていったと思います。
文系女子	最終面接を受けて結果は近日中にお知らせしますと言われたが、それから2週間以上音沙汰が無く、自分から聞かなければいけないのかと思った頃ようやく不合格のお知らせを頂いて、その時第一志望だったのもありとても落ち込みました。しかも同じ日に同じ会社の最終面接を受けた友人は最終面接の3日後に合格のお知らせを貰っていて、自分は不合格だから連絡が遅くなったのかとも思いましたが、忘れられていたのかとも考えてしまいとても悲しくなりました。そのことがあってしばらく就職活動自体にやる気を出すことが出来なくなり、企業の人は全員信用できないと思ってしまいました。しかし、家族や友人など周囲の人たちがそんな社撰な対応をする会社なんかに入らなくて良かった、他にいっぱい良い会社があると励ましてくれたおかげで何とか立ち直ることができました。また、企業の口コミサイトでその会社の悪いレビューを見たり、就職情報サイトなどでその会社よりも良い条件の企業を探すことで気分を上げて、乗り越えました。
文系女子	面接官からの質問に対して、自分の考えを上手く伝えることができず、面接に落ちてしまったこと。面接後に「こう言っておけばよかった。」など後悔することも多く、合否がわかるまで落ち着かない日々が続いた。一つの企業の結果が、他の企業に対するモチベーションや、就職活動以外の活動(学業など)にも大きく影響していたので不安定な状態が今年3月から6月頃まで続いた。気持ちの切り替えのために、友人と話すこと、アルバイトを頑張ること、自分にご褒美をつくることを意識した。就職活動の状況をあまり周囲に言いたくなかったため、信頼できる友人1人のもと励まし合ったり他己分析をしあったりして過ごしていた。アルバイトでは、褒められることも多かったため、自己肯定感を保つことに役立った。周囲が就職活動を終え始めた7月以降も、就職活動を頑張っている自分のために、1つの選考を進むごとに自分で自分にご褒美を買うようにした。そこで買ったものを見返すたび、私を評価してくれる人がいたのだと思い出し、モチベーションの維持につながった。
理系男子	面接には自信があったが、自分が聞いてほしいと思って準備していたことはまるで違うことを質問され、改善点の一つも教えられずにお祈りメールをもらい、自信を失い、モチベーションを失い、志望業界の変更や進路の迷走が始まった。その挫折は、非常にたくさんの企業の説明会や選考を受けても消えず、最終的には他社で内々定を獲得できた現在も尚、軽微ながら、自信の喪失は続いている。
文系女子	他の大学の学生の話し方や考え方が自分よりも優れていると感じ少し自分に自信を失いかけていましたが、自分は自分だと考えるようにしてより自分に合った企業を探すようになった。
文系女子	第一志望の企業の面接を受け、質問に答えた時に相手の想像通りではなく、それとなく注意されたことです。入念に企業研究をした上で受けて、この答えにも自信があったため、注意された時はショックを受けました。面接の時点でそのような齟齬があるのなら、入社してからもその会社に馴染めないだろうな、と思って自分自身に納得させています。
理系女子	これまで頑張ってきたのに志望理由も聞かれないまま落とされたり面接官の態度が気に食わなかったりして悔しかった。そういった場合には企業側に見る目が無いんだと思いこみ、自分を責めないようにした。
文系女子	時間をかけて臨んでもなかなか上手くいかず、面接で落ちてしまうとうとう自分自身が駄目であると感じてしまって辛かったです。初めの頃は息抜きをしていなかったのですが、途中から定期的に友人とご飯に行ったり映画を観に行くようにしたりして、気分転換をしていました。定期的に休んだ方が結果的には上手くいくようになりました。
文系女子	自分が思っていたよりも優れている部分、自慢できる経験などが無く、エントリーシートの設問一問一問に解答するのが困難で驚いたと同時に自信を無くした。ネットでは有名企業の書類審査をバンバン通過している人がいて、そんな人と比べて自分は何も無いなど悲しくなった。適性検査も思ったよりも難しく、全然解けなくて焦った。友達や家族に相談することで何とか乗り越えた。
理系男子	面接で通過できなくなったこと。また、どの業界を志望したらよいか分からなくなりました。3月上旬ごろから、体調不良になり説明会を2週間、面接を一か月程度休みました。休んだことで、今までの企業説明会の詰め込みすぎや企業研究に時間を割けなかったことを反省し、1日に説明会と面接を合わせて2回までにし、企業のHP以外にも業界大手のことや業界についての四季報やインターネットで調べて1次面接を通過できるようになってきました。また、水曜日は大学の卒業論文に充てることで、就職活動しつばなしということが無いようにしました。業界を決める観点では、休む前までIT業界のテストに何社も落ちてしまったことからIT業界以外にも建設業界や専門商社も見られるようになりました。さらに、公的機関の就職相談(ハローワークではない)も活用したことで校内のキャリアセンターが使えなくてもプロのアドバイスを受けることができました。また、住んでいるところは別の自治体による就職マッチングセミナーを活用することで、自己分析のアドバイスを受けて、地元企業を紹介を受けて内定をいただきました。
理系男子	当時の第一志望としていた企業の選考に受からなかったこと。面接以前に実施されたインターンシップや会社説明会で良い印象を受け、面接でもそれなりの手応えもあったが、結局は失敗に終わった。それからの就職活動もうまいかなかったため、この失敗を引きずり続けていると考え、一度就職活動から完全に離れることにした。本当に自分のやりたいこと、暮らしたい場所、自分自身についてなどを外からの刺激によって改めて考え直す期間を設け、考えがまとまった後に「自分が本気になれるような企業」を探して選考を受け、内々定を得ることができた。
理系女子	ESがなかなか通らず、仮に通ってもその後のSPIで落とされることが多く非常に悔しかったこと。ESは社会人の方にしっかりと添削してもらい、SPIはひたすら勉強して自信をつけました。
理系女子	<ul style="list-style-type: none"> ・本気で入社したいと思い、使った時間と労力と気持ちが返信一つで無に帰したときのやるせなさ ・受験勉強と違い、どんなに頑張ってもどうしようもない相性があること ・とくに内々定直前まで進んだ企業からのお祈りが一番悲しかった ・何社か選考を進めると、クヨクヨしてしまうという気持ちになった ・一方で、行き先が無いという別の不安感は高まっていった ・一社内定が出ると全く心地が違う
文系女子	挫折後、気分を切り替えるために銭湯やカラオケに行くなどしてストレス発散を心がけた。その日のストレスをその日のうちに発散できるようにしていた。
文系男子	今考えた時に、自己分析や企業分析がまだしっかりと行えていない段階で面接を受けたことがあり、その際に面接官に自分の大学生活の事や、自分の考えを馬鹿にされてしまったことがあり、その時に就活に対して気分が落ちてしまった事がありました。ですが、その時にまだ自分にできることはあると想っていたので、気分は良くなくとも自己分析をもっとしっかり行う等、やれることは徐々に進めていきました。また、その中で自分の就活に対しての向き合い方や、どのように就活を進める事が自分にとって最善なのか、今の自分を踏まえた上で考えました。その結果、私は何社も多く受けるより、自己分析をしっかりと行なう事に時間をかけ、自分の行きたい企業をなるべく絞って受けるようにしました。そうしている内に、就活も自分のやり方に納得のいくようなものになっていき、少しずつ気分も良くなり、就活に対してやる気をしっかりと持てるようになりました。
文系女子	反省はするが、自分にはあわなかったただけだという考えるようにすること。
文系女子	自分が思っている以上に、伝えたいことを言葉にすることが難しいと感じた。語弊のある言い方をしていないか、簡潔に伝えられているか、面接官に興味を持ってもらえる内容か、など、面接練習を録画するなどして何度も確認作業を行った。

文系女子	<p>教職課程と並行しながら1年間対策をがんばってきたのに、第1志望群の企業の最終面接で落ちてしまった。ESがまとまらない。友達が内々定をもらっているのをみて焦りを感じる。ESや面接で不合格が続くと、自分を否定されているように感じてしまう。</p> <p>今年就職先が決まらなくても人生がダメになるわけじゃないと思った。実際、転職をしている人も多いし、焦って無理によく分からない企業に入るよりは、再度自分と向き合せて、来年のための準備をしようと思った。(卒業3年以内は新卒として採用してくれる企業も多かったため)</p> <p>また、教育実習を通して、人生にはまだまだ色々な可能性があると感じることができたことも大きな支えになったと思う。</p> <p>以前までは、就職活動＝人生が決まると考えていたが、一般企業から教員に転職されている方のお話を聞いたり、自分が教員に向いていることを知れたことで、自分は自分、人は人、面接で落ちてもその企業とはご縁がなかった、いつか自分が納得できる進路を見つけることができると思うことができるようになった。</p> <p>母がどんな時も励ましてくれた、サポートしてくれたことも、大きな支えになりました。</p>
理系女子	<p>大学入学時がコロナ禍で外出自粛やオンライン授業の期間が長く、アピールポイントとなる経験談が少なかったためESが全く埋められなかった。なので大学に設けられている就職相談を何度も受け、カウンセラーの方と話しているうちにESの内容を作っていた。</p> <p>結局最後は出来合いのものを提出するに至ったが、面接練習の際も実際の面接の際も「誠実さ」をよく褒められ認められた事から、ESの内容にウダウダ悩んでいるよりも面接の中で自分の言葉や態度からアピールしていこうと思考を切り替える事ができた。</p>
文系女子	<p>時間が解決してくれるので、失敗にばかり目を向けて「あの時こうすればよかった」と考えるのではなく、就活の中で自分ができるようになったこと、自分にしかない長所を自分で認めてあげると気分の切り替えができた。まずはよく寝て、就活のことを一旦忘れて趣味に没頭する時間を作ることが大事だと思う。</p>
理系女子	<p>今まで希望の職種に就くことができるようにと勉強を頑張ってきましたが、就職活動においてはこれまでの勉強については思っているほど重視せず、私もより朗らかであったり、おっとり周りの空気を和ませるのが上手そうな子が私の第一志望に受かっていき、今までの努力は何だったのだろうかと思ったことが挫折でした。</p> <p>プライドを捨て、その子のようにふるまおうと決めた次の面接で内定が出て就職活動を終了しました。自分が行ってきただと企業が求めることは違うという事実を受け入れ、どのような人からも長所を吸収しようと立て直したことが内定が出た理由だと推察しております。</p>
文系女子	<p>自分の中ではこれ以上ないほど完成度を高めて提出したESや、自信のあった面接でもダメな時はダメで、フィードバックなどをもらえないため何がダメだったのかわからず困ってしまった。自分のこれまでの経験やスキル、性格などをPRしながら就活を行うため、その結果が失敗だと自分自身が否定されているような気分になった。しっかり反省や振り返りはするがいちいち落ち込みすぎず、縁がなかったんだとある程度割り切れることも大事だと思う。自分を悲観しすぎず、たまたまマッチングしなかったんだと前向きに考えすぐに立ち直り次に活かすことが大切。</p>
文系男子	<p>集団面接の中で自身をアピールするエピソードの少なさや、高校や大学生生活の初めまで求められていた能力と、就職活動に求められる素質の違いに困惑した点で挫折した。</p> <p>気分を切り替えるためには、若手の社会人の方に話を聞くことで働き出してからイメージや楽しさを知ること、モチベーションの回復を図った。</p>
文系男子	<p>自己分析を入念に行い、メンターの先輩との面接練習を重ねてはいましたが、典型的な質問以外が来た際にうまく答えられずに落とされてしまうことが多かったように思います。なぜ落ちたのかという明確な原因が分からないケースが多く、その悩みを自分で抱え込んでしまったため、初期は挫折の連続でした。</p> <p>しかし、他者の視点から見たときに、自分の課題が多くあり、例えば、将来社会人で何を成し遂げたいのかといったストーリー性が薄いなどの課題がありました。そのため、自己分析を基に「will can must」のフレームワークで総合的に考えることにより、未来や過去の話が混在せず、今の内容を整理しました。その内容をメンターの先輩だけでなく、家族や友人、先生にも見てもらい、より客観的な意見を大切にしました。</p> <p>私が就活生のときは落ち込むことが多かったように思います。そのようなときは、大好きな趣味(音楽や鉄道)に没頭、リフレッシュする日を設け、ONとOFFの切り替えをはっきりさせることはどの就活生にも求められることだと思います。25卒以降の就活生の方にもぜひ実践していただきたいです。</p>

「ショックな挫折・失敗だったが、これまでの人生での挫折・失敗と同程度だと思った」

属性	内容
理系男子	<p>自己分析は、過去を深掘りするのが大事で、出来事に対してなぜを追求するのが大変で苦労しました。業界研究や業種研究は、自分がしたいことが分からない、仕事内容のイメージがつきにくい中で決めなくてはいけないので大変でした。インターンシップの応募は、エントリーシートを書く必要があり、ガクチカや研究内容を書くのに苦労した。このような挫折は就職指導の方や研究室の先生、リクルーターの方に相談して、まず初めにしないといけないことを見つけて、優先順位をつけました。就活がキツくなってきたら、その場から離れて、友達と話したり、遊んだりして気分を切り替えました。</p>
文系女子	<p>第一志望群だけでなく、すべての選考において、エントリーシートは通るが、1次面接で全て落ちたことが挫折。なかなか乗り越えることはできなかったが、好きなアーティストの音楽を聴いたり、メディアで活躍している姿を見たりすることが、この時期まで就活を続けられている原動力となった。</p>
文系男子	<p>内定をもらう人数より落選する人数の方が少ないのだと自分に言い聞かせて、気持ちを切り替えるように意識していた。</p>
理系男子	<p>面接で緊張してしまい、うまく受け答えできず本選考に落ちたことがありました。</p> <p>面接を振り返り、失敗の原因は、(1)あがり症であること、(2)自己分析が足りないことだと考えました。</p> <p>(1)には、質問されてから一呼吸タメを作ってから回答することで心の余裕を持つことを意識しました。(2)に関しては、自己分析をやり直して、自己理解を深めるようにしました。具体的には、面接で回答したいことを頭の中だけでイメージするのではなく、文章に書き起こして可視化して整理することで、曖昧な部分や不足している情報を補強するように努めました。</p>
文系女子	<p>私は入社意思の高い企業に内々定をいただいた。しかしその後OBOGの方とお話する機会があり、その企業は「残業・給料」の面で不安点が多いことを知った。非常に力を入れて選考対策をしていたが辞退せざるを得なくなり、もう一度最初から就職活動をしなければならなかったことにショックを受けた。</p> <p>気分を切り替えるためには母やキャリアセンターの先生に話を聞いてもらい、アドバイスをもらった。</p>
理系男子	<p>インターンシップ内のグループワークで上手く行かなかったり、採用担当の明るい振るまいについていけない。その企業の本選考は受けず、より自分にあった企業を受けることにすることで気持ちを切り替えた。</p>
文系女子	<p>今まで将来のことを具体的に考えていなかったり、自分のことがよくわからないまま生きていたと感じた。</p> <p>自己分析を繰り返すことで少し解消された。</p> <p>そもそも自己分析は生きているなかでずっと行うものという言葉聞いたので、就活中に完璧に自己分析しなければいけないという思い込みもなくなった。</p>
文系女子	<p>筆記試験で問題があまり解けなかったことやグループディスカッション、グループ面接などで、自分自身の知識や練習の足りなさなどがほかの就活生と対比されて目に見えてしまうことに対して挫折や失敗感を覚えました。</p> <p>個人面接のほうが向いていると思ったので、就活の方法としてグループで何かやる選考を避けるようにしていました。また、選考の情報に多く触れるようにして対策をするようにしていました。気持的な面では、好きな音楽を聴いたり、アニメを観たりなど、適度な息抜きをするようにしました。</p>
理系女子	<p>自己分析が甘く、面接や人事面談が中々通らない時期があった。途中で自分の自己分析が甘いからその結果だと気づき、社会人の方に自己分析をお手伝いしてもらったり、友達にもう一度他己分析をお願いしたりして、周りに協力してもらって自分を理解した。</p>
文系男子	<p>終始雰囲気の良い中で面接が進んでいたが、いざ結果を見てみると不合格だった。落ち込んでいても仕方ないので、他の企業で自分のやりたい事、それに近いものを探し、とにかく選考を続けた。業界研究を突き詰めると、第一志望以外にも良さそうな会社はいっぱいあることに気づき、その説明会に参加、選考を受けて、無事に内定を頂いた。</p>
文系男子	<p>エントリーシートを書き、所属する大学の教員・キャリアセンターに添削をして頂き、OKを頂いたにもかかわらず第一志望の書類選考が通過しなかった。しかし、同じ業界の他の志望先には複数通過したので、自分の能力不足ではなく単にマッチしなかっただけだと受け止めることで気分を変えて乗り越えた。就活を終えて、内部の情報を得る機会があったのだが、当初の第一志望より現在の内定先の方が自分に合っているというので逆に良かったと思っている。</p>

文系女子	第一志望の業界の企業に筆記試験で落ちてしまったこと、第一志望の業界の倍率が高すぎて40社中20社も通らなかったこと、1次面接で30分の時間が設けられていたが10分もたたずに終わらせられてしまったこと、2社最終面接までいったにもかかわらず落ちてしまったこと。 就活をしている友達と一緒に面接対策をすることで、気分転換をした。それと同時に次は面接で通過できるようにしっかり指摘をしてもらい、改善することで自信に繋がった。
文系女子	お祈りメールが来たときはやはりそれなりに凹むが、「採用しないなんて見る目がない企業」と、自己肯定感を上げることで、なんとか乗り越えてきた。
文系女子	グループディスカッション中はみんなとの考えを合わせることができず、1人置き去りのまま話が進められてしまい、結果お見送りになってしまった。この経験をもとに、グループディスカッションを行うときは、テーマの方向性を話し合いで決めて、みんなが平等に意見を述べ合える土台づくりをしている。

「ショックな挫折・失敗だったが、これまでの人生での挫折・失敗と比べると小さなものだった」

属性	内容
理系女子	面接をはじめて受け、落ちたことを知った時。自分の面接に非はなかったように思い、なぜ不合格にされたのかよくわからなかったから。同じ研究室に所属している人は合格しており、余計によくわからなかった。その企業は自分には合わない会社であると言いついて聞かせて乗り越えた。今では本当に自分には向いていなかったのではないかと考えている。
理系男子	SPIが思うように解けず、それが原因で不合格となった。企業は山のようにあるという友人の言葉に支えられた。
理系女子	夏のインターンシップでは、esがほとんど通りませんでした。esが通っても、面接で落ちたりSPIで落ちたりして、結局1つも参加できませんでした。でもその経験があったからこそ、冬のインターンおよび本選考までにesやSPI、面接の練習が十分できたと思っています。また、落ちても落ち込みすぎないように心がけて、何がダメだったのかを考えて次の面接などに活かすようにしました。
文系女子	志望度の高い企業に落ちたこと。泣いたり人に話を聞いてもらったりした。自分を批判されたような気持ちになり、逆に志望度が落ち気にしなくなった。
文系男子	企業に不合格の通知を受けた時に自分自身を否定された様に感じていた。不合格の理由などを企業に尋ねるなどし、何が合っていないか、何が自分に不足しているのかを冷静に判断できる様になったり、同じ境遇の者と情報共有をするなどをしてきた。
文系男子	インターンシップへの参加条件であるエントリーシートの選考で20社以上出したが、ほとんど受からなかった。就活は個人よりみんなとする方が良く、よく言われていたが、私の周りには公務員志望が多かった。なので、情報を共有することができなかった。私が就活を初めた時は、あまり私の周りに同じように就活している人が少なく、とても不安だった。そこで、大学の就活支援課を利用し何度も添削や就活について相談して頂いたり、先輩にも相談に乗って頂いた。そのおかげもあり、自信が付き乗り越えることができた。
理系女子	(1) 対策の仕方がわからず、ぶっつけ本番のような形で臨んでしまい、恥ずかしい思いをしたり、(2) 十分な準備をしたつもりでも、思うような結果を出せなかったこと。 (1)の時は、ネットで調べたり、友人に相談してしたりして、有効な対策を取るようにした。 (2)の時は、例えば、志望度の高い企業の選考が不合格になってしまった場合、「自分が悪かったから」と考えるのではなく、「適性のない職場で働かなくても良かっただけ」と考え、落ち込みすぎないようにした。
理系女子	初め第一志望にしていたところに二次面接で落とされ、その後も連続で不合格が続いたため、さすがにつらくなった。しかし、原因を分析し、自分には企業への理解が足りないこと、面接の練習が圧倒的に足りないことが分かったため、その点を対策した。気分の切り替えとして新しく、インターンに参加していない企業をどんどん探して、不合格だった企業たちが全てではないと思うようにした。そのようにしていたら無事、新たに見つけた第一志望に受かったため、自分の苦い経験は無駄ではなかったのではと覚悟している。
文系女子	面接の際に、面接官の方に思うように言葉が伝えられなかったり、頭が真っ白になり言葉が出てこなかったりという場面が何度かありました。毎回面接前には、企業研究や自己分析を沢山行ってから面接に挑んでいたが、自分の努力が無駄だったのではと感じてしまい、大変辛い思いをしました。そんなことを何回か繰り返すうちに面接に対して苦手意識を持ってしまいました。ですが、私には第一志望の業界で絶対に働きたいという強い思いがあったので、苦手意識を克服するため、面接で聞かれそうな質問を書き出し、答えをノートにメモしました。それから、スマホで自分の話している姿や声のトーン、表情を録画し、徹底的に分析しました。その結果、私は早く話そうとすると上手く話せず、また、表情も固くなってしまふことに気がつきました。そこから、自身のペースでゆっくり話すことを意識し、話しながら次に何を言おうかというのを考えながら話すようにしました。面接の際にも、面接官からの質問に答える前に少し深呼吸(不自然にならない程度)をし、ゆっくり話すようにしたことでも話そうことができ、面接に対する苦手意識も少しは克服できたように感じています。
文系女子	第一志望としていた企業について、最終面接まで進んだが不合格だったこと。この企業については夏と秋の2回インターンに参加していて、人事の方には大変お世話になっていたということもあり就職活動をはじめたてではあったがこの企業に決めたいという思いが強かった。最終面接は和やかな雰囲気でも話を聞いてくれて自分では手応えがあったものの不合格通知が届いた。その後私の何がダメだったのかとかなりの時間考え込み、1ヶ月は就活のやる気が全く起きなかった。この挫折経験で、人格を否定されたかのように感じかなり落ち込んだ。このまま落ち込んでいてはダメだと気持ちの整理がついてから初心に戻ってマイナビで企業調べをはじめた。気になる企業が見つかるかと将来性が見え、再び就活を頑張ろうという気持ちになった。就活を終えた今ではこの挫折経験があったからこそ、本当に自分がやりたかった事や自分と仕事の相性を知ることができたと思う。
文系女子	どうせ自分の能力なんて、他の学生に及ばないのは分かっていたので、そこまでダメージでもなかった。
理系女子	初めてのグループディスカッションでは、準備不足でメンバーの中で恥をかいてしまいました。しかし、この悔しさから情報収集や面接練習を頑張ったことで、第一志望の会社の内定をいただくことができました。
理系女子	学生時代に力を入れてきたことなど、エントリーシートに書くエピソードが中々見つからず、時間がかかってしまったことです。他の学生とエントリーシートと一緒に書くことで、他の視点からエピソードを探すことができました。
文系男子	「なんとかなるだろう」と思い7月までまともに就職活動を行わなかったことで、焦りを感じながら就職活動となりました。また、失敗と言うほどのものではありませんが、第一志望の企業様から最終面接の結果が伝えられる日は朝から何も手につきませんでした。一日スマホの前で正座して悶々と過ごすよりも、友達と遊ぶのが落ちた時のために別の企業を探すべきでした。結果的に内定をいただけたので良かったものの、これから就活をする方々には「落ちたらその時はその時」の気持ちで割り切って活動していただけたらと思います。
文系男子	普通に落ちました。ただ、私を落とすということは他全員落ちてるということなので、すぐ切り替えました。
理系男子	コロナ禍を免罪符にし、部活動もアルバイトもしてこなかったため話すことが無く苦労した。経験が無いのは仕方ないことだと考えを改め、これからの学生生活をどのように過ごすか詳しく話した。